



平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月11日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 山口フィナンシャルグループ
コード番号 8418 URL <http://www.ymfg.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 福田 浩一
問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部主計室長 (氏名) 松井 龍哉 TEL 083-223-5511
定時株主総会開催予定日 平成24年6月28日 配当支払開始予定日 平成24年6月29日
有価証券報告書提出予定日 平成24年6月29日 特定取引勘定設置の有無 有
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の連結業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	155,147	△5.5	36,364	1.6	17,918	△6.5
23年3月期	164,115	△4.5	35,788	△8.4	19,155	△28.4

(注) 包括利益 24年3月期 29,119百万円 (275.7%) 23年3月期 7,751百万円 (△87.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益 率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年3月期	66.99	66.88	3.9	0.4	23.4
23年3月期	71.18	71.15	4.2	0.4	21.8

(参考) 持分法投資損益 24年3月期 20百万円 23年3月期 17百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (第一基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
24年3月期	9,115,426	472,405	5.1	1,720.56	11.75
23年3月期	8,758,187	446,290	5.1	1,624.33	11.36

(参考) 自己資本 24年3月期 468,804百万円 23年3月期 443,189百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
(注2)「連結自己資本比率(第一基準)」は「銀行法第52条の25の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社の保有する資産等に照らしそれらの自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁公示第20号)」に基づき算出しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年3月期	99,542	△32,225	△3,089	209,905
23年3月期	273,008	△284,145	△5,457	145,676

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	2,619	14.0	0.6
24年3月期	—	6.00	—	5.00	11.00	2,898	16.4	0.7
25年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00		16.0	

(注1) 24年3月期の第2四半期末配当金の内訳 普通配当5円00銭 記念配当1円00銭

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	75,000	△4.7	15,500	△7.7	8,000	△8.5	29.79
通期	150,000	△3.3	36,500	0.4	20,000	11.6	74.91

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) 、 除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期	264,353,616 株	23年3月期	264,353,616 株
② 期末自己株式数	24年3月期	3,366,164 株	23年3月期	3,673,977 株
③ 期中平均株式数	24年3月期	260,776,250 株	23年3月期	262,789,230 株

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表および財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.経営成績(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。
- ・各子銀行の業績の概要については、山口銀行は添付資料P.21、もみじ銀行は添付資料P.28、北九州銀行は添付資料P.35に参考資料として掲載しております。
- ・決算補足説明資料は、決算短信に「平成24年3月期決算説明資料」として添付しております。
- ・当社は平成24年5月30日(水)に機関投資家・アナリスト向け決算会社説明会を開始する予定です。この会社説明会で配布する資料については、開催後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりです。

第三種優先株式	年間配当金					配当金総額 (合計)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	円	円	円	円	百万円
23年3月期	—	11,500	—	11,500	23,000	253
24年3月期	—	11,500	—	11,500	23,000	253
25年3月期(予想)	—	11,500	—	11,500	23,000	

第四種優先株式	年間配当金					配当金総額 (合計)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	円	円	円	円	百万円
23年3月期	—	11,500	—	11,500	23,000	196
24年3月期	—	11,500	—	11,500	23,000	196
25年3月期(予想)	—	11,500	—	11,500	23,000	

○添付資料の目次

1. 経営成績	P. 2
(1) 経営成績に関する分析	P. 2
(2) 財政状態に関する分析	P. 3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期、次期の配当	P. 4
2. 企業集団の状況	P. 5
3. 経営方針	P. 6
(1) 会社の経営の基本方針	P. 6
(2) 目標とする経営指標	P. 6
(3) 中長期的な会社の経営戦略	P. 6
(4) 会社の対処すべき課題	P. 7
4. 連結財務諸表	P. 8
(1) 連結貸借対照表	P. 8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 10
連結損益計算書	P. 10
連結包括利益計算書	P. 11
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 15
(5) 継続企業の前提に関する注記	P. 17
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更	P. 17
(7) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 18
(セグメント情報)	P. 18
(1株当たり情報)	P. 19
(重要な後発事象)	P. 20
5. 役員の異動について	P. 20
(ご参考) 個別業績の概要 山口銀行	P. 21
(ご参考) 個別業績の概要 もみじ銀行	P. 28
(ご参考) 個別業績の概要 北九州銀行	P. 35

平成24年3月期 決算短信説明資料

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

【当期の経営成績】

平成23年度におけるわが国経済は、昨年3月の東日本大震災発生に伴い、年度初めに厳しい状況となったものの、その後は緩やかに持ち直しました。年度後半には、欧州債務危機等による海外景気の下振れや円高等の影響で輸出が弱含む動きもみられましたが、生産活動は全体として緩やかな回復基調で推移しました。また、雇用情勢は厳しい状況が続きながらも持ち直しの動きがみられ、個人消費も震災後の落ち込みから回復して概ね底堅く推移しました。

こうした状況下、地元地域経済は、大震災の影響が限定的で生産活動も底堅く推移するなど、年度前半は緩やかな持ち直し基調を辿りました。その後、生産活動では一部に持ち直しに向けた動きはあるものの、海外経済減速の影響などから全体の景気としては横這いを続けております。一方、雇用情勢については厳しい状況が続いているものの、個人消費や住宅投資は持ち直し基調が続いております。

一方、金融業界においては、新しい自己資本比率規制や国際会計基準など、大きく変化するルール・制度への対応が重要な課題となっております。地域金融機関は、地域経済発展への貢献という使命を果たすべく、財務体質及び収益力の強化とともに、資金供給の一層の円滑化や金融サービスのさらなる充実が強く要請されております。

このような金融経済環境の中、当社グループは当社株主やお取引先の皆さまのご支援のもと、役職員一丸となって経営基盤の拡充と業績の伸展、地域貢献に努めてまいりました。

当社グループでは、北九州市を中心とする北部九州エリアにおいて地域密着型金融をよりきめ細かく実践するため、当社の100%出資による新銀行設立準備のための子会社北九州金融準備株式会社を設立していましたが、同社は平成23年9月、株式会社北九州銀行に商号変更し、金融庁より営業免許を取得しました。北九州銀行は山口銀行の九州域内における事業を分割、承継し、平成23年10月3日より営業を開始しました。山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行では、それぞれの地域特性に応じた円滑な金融機能と高品質なサービスを提供してまいります。

また、グループ経営基盤強化の一環として効率的なシステム共同運営体制の構築を進めておりますが、山口銀行に続き、北九州銀行が平成23年10月より、もみじ銀行が平成24年1月より「地銀共同化システム」の稼働を開始しました。これにより、新業務、新制度、新技術への対応力が強化され、これまで以上にお客さまのニーズに合った質の高い総合金融サービスの提供が可能となりました。

当社グループの中核事業である銀行業務におきましては、預金業務、融資業務をはじめとした金融商品を幅広く取り揃え、地域の皆さまの様々な金融ニーズにお応えしております。

国際業務におきましては、山口銀行が平成23年6月から中国人民元建て貿易決済業務の取扱いを開始するとともに、青島支店及び大連支店が人民元建て貿易決済業務に必要な中国国内での認可を取得しました。これにより、山口銀行は、日本と中国のお客さま間の人民元建て貿易決済を自行のネットワークの中で完結できる体制を地方銀行で初めて構築いたしました。また、他金融機関等との業務提携によりお客さまの海外進出等国際ビジネスの支援機能を拡充しております。もみじ銀行におきましても、平成23年4月からお客さまの多様な外貨両替ニーズにお応えしていくために、韓国ウォンの両替を開始いたしました。今後とも、山口銀行の海外拠点も活用して「アジアに強い金融グループ」を目指して、お客さまにビジネスチャンスを提供するとともに、それに伴うサービスも充実させてまいります。

当社グループの当期の連結経営成績は次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息など資金運用収益、国債等債券売却益などその他業務収益の減少を主因として前期比89億68百万円減少して1,551億47百万円となりました。一方、経常費用は、預金利息など資金調達費用、国債等債券売却損などその他業務費用の減少のほか、貸倒引当金戻入益の計上による与信費用の減少を主因として、前期比95億45百万円減少して1,187億82百万円となりました。その結果、

経常利益は前期比 5 億 76 百万円増加して 363 億 64 百万円となりました。当期純利益は、法人税制改正に伴う繰延税金資産の取崩し等による法人税等の増加により、前期比 12 億 37 百万円減少して 179 億 18 百万円となりました。

なお、当社グループの連結ベースの業績においては銀行業務が大部分を占めており、銀行業務を営んでおります山口銀行、もみじ銀行及び北九州銀行の単体の平成 24 年 3 月期損益は次のとおりとなりました。

(山口銀行) 経常利益 262 億 94 百万円、当期純利益 138 億 63 百万円となりました。

(北九州銀行) 経常利益 17 億 52 百万円、当期純利益 2 億 23 百万円となりました。

なお、山口銀行及び北九州銀行の合算ベースでは、経費や与信費用は改善したものの、資金利益や国債等債券損益の減少を主因として、経常利益は前期比 2 億 96 百万円減少して 280 億 47 百万円となりました。当期純利益は、法人税制改正に伴う繰延税金資産の取崩し等による法人税等の増加により、前期比 35 億 45 百万円減少して 140 億 87 百万円となりました。

(もみじ銀行) 資金利益の減少、経費の増加を主因として経常利益は前期比 8 億 13 百万円減少して 113 億 12 百万円、当期純利益は 13 億 85 百万円減少して 74 億 46 百万円となりました。

【平成 25 年 3 月期の業績見通し】

今後の金融経済環境を展望しますと、景気の低迷と競合関係の激化により、厳しい収益環境が続くものと思われませんが、当社グループの中期経営計画である「YMF G 第 2 次中期経営計画 ～次のステージへ～」(平成 22 年度～平成 24 年度)を着実に実行し、当社連結ベースでは、経常収益 1,500 億円、経常利益 365 億円、当期純利益 200 億円を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

【主要勘定の状況】

預金は、金利が低水準で推移するなか、お客さまの多様化するニーズにお応えすべく商品やサービスの充実とともに、地域に根ざした着実な営業展開を進めました結果、前期末比 1,693 億円増加して 7 兆 6,030 億円となり、譲渡性預金と合わせますと前期末比 3,242 億円増加して 8 兆 3,149 億円となりました。

貸出金は、金融仲介機能を通じて地域金融機関としての責務を果たし、お取引先の信頼にお応えすべく資金需要に積極的姿勢で取り組んでまいりました結果、前期末比 649 億円増加して 5 兆 8,016 億円となりました。

有価証券は、国内債の増加により、期末残高は前期末比 1,516 億円増加して 2 兆 472 億円となりました。

総資産は、預金及び譲渡性預金の増加を背景として、貸出金及び有価証券ともに増加したことにより、前期末比 3,573 億円増加して 9 兆 1,154 億円となりました。

【キャッシュ・フローの状況】

営業活動によるキャッシュ・フローは、コールローン等の増加を主因として、前期比 1,735 億円減少して 995 億円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券売却の増加等を主因として、前期比 2,519 億円増加してマイナス 322 億円となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは劣後特約付借入金の返済及び自己株式の取得による支出の減少を主因として、前期比 24 億円増加してマイナス 30 億円となりました。この結果、現金及び現金同等物の当期末残高は期中 642 億円増加して 2,099 億円となりました。

【自己資本比率の状況】

連結自己資本比率(第一基準)は、前期末比 0.39%上昇して 11.75%となりました。また、中核的な自己資本比率である連結 Tier I 比率は前期末比 0.50%上昇して 9.52%となりました。

(山口銀行) 北九州銀行の設立に伴う会社分割により自己資本額は減少したものの、単体自己資本比率(国際統一基準)は、ポートフォリオの改善等により前期末比 0.12%上昇して 12.89%となりました。また、Tier I 比率も前期末比 0.30%上昇して 11.48%となりました。

(もみじ銀行) 単体自己資本比率(国内基準)は、利益の積上げ等を主因に、前期末比 0.70%上昇して 12.96%となりました。また、Tier I 比率も前期末比 0.70%上昇して 11.95%となりました。

(北九州銀行) 単体自己資本比率(国内基準)は、12.64%となりました。また、Tier I 比率は 11.20%となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、信用力の維持・向上のために、収益の確保と財務体質の強化に努めるとともに、株主の皆さまへ安定した配当を継続的に実施してまいります。

また、企業成長力の強化や子銀行におけるお客様サービスの向上および業務効率化等に向けて、利益の一部を留保し、成長性の高い事業分野への投資や子銀行における店舗投資や機械化投資等へ充当してまいります。

当期の配当につきましては、取締役会決議により、普通株式の1株当たりの期末配当は5円00銭とさせていただきます。これにより、中間配当6円00銭(うち記念配当1円00銭)と合わせまして年間11円となりました。

また、次期の配当につきましては、普通株式の1株当たりの年間配当は12円を予想しております。

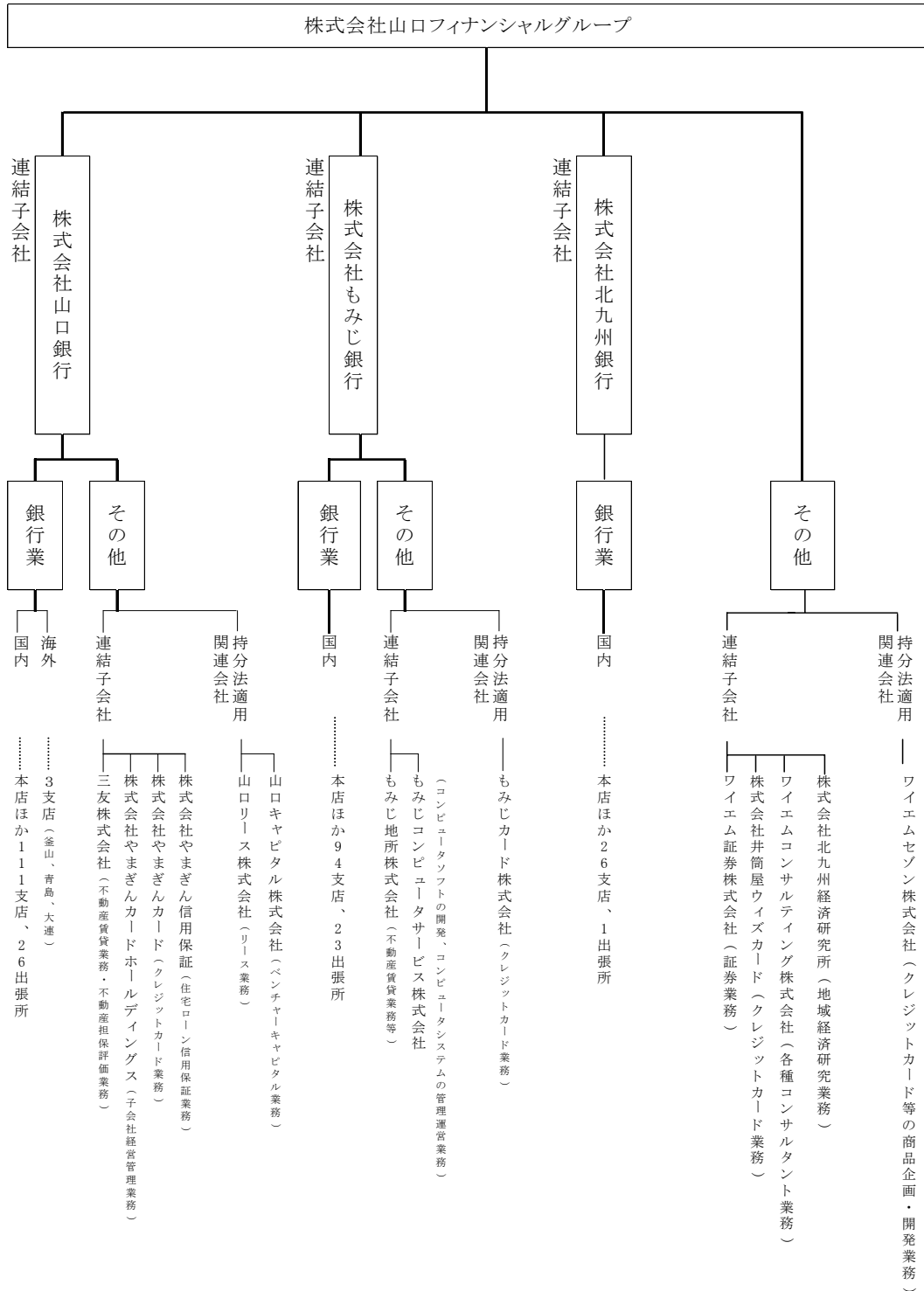
2. 企業集団の状況

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社、連結子会社 13 社及び持分法適用関連会社 4 社で構成（平成 24 年 3 月 31 日現在）され、銀行業務を中心に、証券業務、クレジットカード業務、リース業務など金融サービスに係る事業を行っております。

なお、もみじビジネスサービス株式会社は清算により除外しております。

また、北九州金融準備株式会社は平成 23 年 9 月、株式会社北九州銀行に商号変更し、山口銀行の九州域内における事業を分割、承継し、平成 23 年 10 月 3 日より営業を開始しました。

以上述べた事項を事業系統図によって示すと次のとおりであります。（平成 24 年 3 月 31 日現在）



3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、「健全なる積極進取」を経営方針として掲げております。

変化の激しい金融環境変化に対応し、フロントランナーとして常に新たな金融サービスの開拓にチャレンジしていく地域金融グループとなるべく、グループ内各社が当社グループの原点に立ち戻り、その歴史と伝統を踏まえて、健全かつ進取の気性に溢れる組織体として、お客さまに最高のサービスを提供します。

(2) 目標とする経営指標

当社グループは、中期経営計画「YMF G第2次中期経営計画 ～次のステージへ～」(平成22年度～平成24年度)において、最終年度の目標計数を以下のように設定しております。

・コア業務粗利益	1,500億円以上
・経常利益	550億円
・当期純利益	300億円
・総資産	10兆円
・ROE(当期純利益ベース)	5.5%以上

(3) 中長期的な会社の経営戦略

YMF G第2次中期経営計画の内容は以下のとおりです。

①グループビジョン

スローガン	地域を超えて未来のために
ミッション	○お客さまの視点～最高のサービスと利便性の提供 ○株主さまの視点～新たな企業価値の創造 ○地域の視点～広がる地域の未来のために、地域の発展への貢献 ○従業員の視点～夢あふれる金融グループへ
目指すべき姿	○中四国地方で最大かつ最高の金融グループを目指す。 ○総資産10兆円の金融グループを目指す。 ○環黄海地域を営業エリアとするアジアに強い金融グループを目指す。

②YMF G第2次中期経営計画の基本目標

構造改革によるリテールビジネスの実現

③第2次中期経営計画の基本的な考え方～新しい地域金融グループビジネスモデルの徹底

○山口銀行、もみじ銀行及び北九州銀行の3つの銀行ブランドにより、それぞれの地域特性に応じた円滑な金融機能ときめ細かなサービスを徹底してまいります。また、銀行業務以外のグループ企業については、専門性を強化することによってお客さまへの多様な金融サービスの提供をより一層充実させてまいります。

○グループ企業の経営インフラのプラットフォーム共通化の範囲を拡大することにより、グループの経営管理の安定性と効率性を高めてまいります。

④基本目標達成のための重点施策

【構造改革の両輪】

○収益構造の改革

顧客別戦略・地域別戦略・海外戦略・人材戦略により金融コングロマリットの機能を発揮し、リテールビジネスの視点で新しい価値を創造・提供してまいります。

○コスト構造の改革

新たな価値創造に必要なコストを捻出するとともに、低コストでの業務運営を可能にするコスト構造にしてまいります。

【磐石な経営基盤の構築】

グループ内の諸制度の整備や内部管理体制の強化により、グループの内部統制をより強固なものにしてまいります。

(4) 会社の対処すべき課題

今後の金融経済環境を展望しますと、東日本大震災からの復興需要は期待されるものの、欧州債務問題や円高の長期化、中国経済の減速など、日本経済を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。また、顧客保護や説明責任の履行など社会的要請・責任は一層高まるとともに、他金融機関との競合関係は一層激しさを増しております。当社グループにおきましても、内部統制のさらなる充実と財務の健全性堅持に加えて、収益力の強化を加速度的に進めることが喫緊の課題となっております。

このような状況のもと、当社グループは平成 22 年度よりスタートした中期経営計画「YMF G 第 2 次中期経営計画 ～次のステージへ～」の最終年度を迎えました。今年度は、山口銀行、もみじ銀行及び北九州銀行の 3 つの銀行ブランドにより、それぞれの地域特性に応じた円滑な金融機能を発揮するとともに、グループ内のアジア拠点やコンサルティング・証券・カード等の総合金融サービス機能を積極的に活用し、他の金融機関との差別化を進めていくことで、高品質なサービスを提供してまいります。

また、基幹系システムなどの経営基盤をグループ内で標準化することを目的として、今年 1 月にはもみじ銀行の地銀共同化システムへの移行を完了しており、地域密着型経営と効率的な管理機能を高次元で両立させる態勢を整えました。

このような戦略をスピーディーかつ着実に実行することにより、企業価値の増大を図るとともに、地域社会経済の発展に寄与し、地域の皆さまに最高のサービスを提供できるよう努めてまいります。また、企業グループとして安定的で実効性の高いコーポレート・ガバナンスを実践することによって、グループ経営の透明性を高め、ステークホルダーへの説明責任を十分に果たしてまいります。

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
現金預け金	157,589	242,584
コールローン及び買入手形	459,389	599,187
買入金銭債権	8,118	8,124
特定取引資産	5,845	6,634
金銭の信託	71,064	73,068
有価証券	1,895,653	2,047,243
貸出金	5,736,764	5,801,665
外国為替	11,667	11,949
その他資産	288,150	195,898
有形固定資産	93,104	92,380
建物	20,027	20,057
土地	61,041	60,331
リース資産	3,177	2,901
建設仮勘定	200	1
その他の有形固定資産	8,656	9,087
無形固定資産	50,803	49,259
ソフトウェア	15,437	25,501
のれん	27,246	22,296
リース資産	466	354
その他の無形固定資産	7,654	1,107
繰延税金資産	50,215	42,816
支払承諾見返	43,134	46,666
貸倒引当金	△113,313	△102,052
資産の部合計	8,758,187	9,115,426
負債の部		
預金	7,433,731	7,603,095
譲渡性預金	557,033	711,857
コールマネー及び売渡手形	18,050	19,273
売現先勘定	49	—
債券貸借取引受入担保金	9,926	1,645
特定取引負債	1,842	2,071
借入金	25,616	29,997
外国為替	333	236
社債	95,000	95,000
その他負債	106,385	114,720
賞与引当金	3,157	2,898
役員賞与引当金	51	—
退職給付引当金	206	1,089
役員退職慰労引当金	756	18
利息返還損失引当金	187	100
睡眠預金払戻損失引当金	1,328	1,265
ポイント引当金	51	77
特別法上の引当金	1	2
再評価に係る繰延税金負債	15,050	13,004
支払承諾	43,134	46,666
負債の部合計	8,311,897	8,643,021

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
純資産の部		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	79,870	79,796
利益剰余金	293,953	308,835
自己株式	△3,635	△3,332
株主資本合計	420,189	435,298
その他有価証券評価差額金	1,339	10,435
繰延ヘッジ損益	△217	△384
土地再評価差額金	21,878	23,454
その他の包括利益累計額合計	23,000	33,505
新株予約権	—	84
少数株主持分	3,101	3,516
純資産の部合計	446,290	472,405
負債及び純資産の部合計	8,758,187	9,115,426

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
経常収益	164,115	155,147
資金運用収益	117,775	111,392
貸出金利息	94,180	90,077
有価証券利息配当金	21,524	19,514
コールローン利息及び買入手形利息	838	909
預け金利息	221	345
その他の受入利息	1,010	544
信託報酬	0	0
役務取引等収益	22,577	21,851
特定取引収益	592	1,147
その他業務収益	19,732	15,552
その他経常収益	3,437	5,202
貸倒引当金戻入益	—	27
償却債権取立益	—	43
その他の経常収益	3,437	5,131
経常費用	128,327	118,782
資金調達費用	14,711	11,074
預金利息	12,365	8,586
譲渡性預金利息	822	893
コールマネー利息及び売渡手形利息	258	211
売現先利息	0	0
債券貸借取引支払利息	5	39
借入金利息	340	152
社債利息	694	957
その他の支払利息	225	234
役務取引等費用	7,853	7,422
特定取引費用	177	43
その他業務費用	6,238	3,623
営業経費	91,882	92,190
その他経常費用	7,464	4,428
貸倒引当金繰入額	2,328	—
その他の経常費用	5,135	4,428
経常利益	35,788	36,364
特別利益	207	948
固定資産処分益	131	193
負ののれん発生益	14	—
償却債権取立益	61	—
退職給付信託設定益	—	754
その他の特別利益	0	—
特別損失	265	795
固定資産処分損	215	149
減損損失	46	509
段階取得に係る差損	2	—
その他の特別損失	0	137
税金等調整前当期純利益	35,730	36,517
法人税、住民税及び事業税	10,324	8,332
法人税等調整額	5,741	9,850
法人税等合計	16,066	18,182
少数株主損益調整前当期純利益	19,663	18,334
少数株主利益	508	416
当期純利益	19,155	17,918

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	19,663	18,334
その他の包括利益	△11,912	10,785
其他有価証券評価差額金	△11,784	9,095
繰延ヘッジ損益	△125	△166
土地再評価差額金	—	1,856
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	0
包括利益	7,751	29,119
親会社株主に係る包括利益	7,243	28,703
少数株主に係る包括利益	508	416

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	50,000	50,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	50,000	50,000
資本剰余金		
当期首残高	99,843	79,870
当期変動額		
自己株式の処分	△2	△74
自己株式の消却	△19,970	—
当期変動額合計	△19,972	△74
当期末残高	79,870	79,796
利益剰余金		
当期首残高	278,122	293,953
当期変動額		
剰余金の配当	△3,361	△3,317
当期純利益	19,155	17,918
土地再評価差額金の取崩	36	279
当期変動額合計	15,831	14,881
当期末残高	293,953	308,835
自己株式		
当期首残高	△1,510	△3,635
当期変動額		
自己株式の取得	△22,100	△18
自己株式の処分	7	321
自己株式の消却	19,970	—
新規連結子会社の所有する自己株式	△1	—
当期変動額合計	△2,125	302
当期末残高	△3,635	△3,332
株主資本合計		
当期首残高	426,455	420,189
当期変動額		
剰余金の配当	△3,361	△3,317
当期純利益	19,155	17,918
自己株式の取得	△22,100	△18
自己株式の処分	4	246
自己株式の消却	—	—
新規連結子会社の所有する自己株式	△1	—
土地再評価差額金の取崩	36	279
当期変動額合計	△6,266	15,109
当期末残高	420,189	435,298

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	13,126	1,339
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△11,786	9,095
当期変動額合計	△11,786	9,095
当期末残高	1,339	10,435
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△92	△217
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△125	△166
当期変動額合計	△125	△166
当期末残高	△217	△384
土地再評価差額金		
当期首残高	21,914	21,878
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△36	1,576
当期変動額合計	△36	1,576
当期末残高	21,878	23,454
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	34,949	23,000
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△11,949	10,505
当期変動額合計	△11,949	10,505
当期末残高	23,000	33,505
新株予約権		
当期首残高	—	—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	—	84
当期変動額合計	—	84
当期末残高	—	84
少数株主持分		
当期首残高	2,593	3,101
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	507	415
当期変動額合計	507	415
当期末残高	3,101	3,516

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
純資産合計		
当期首残高	463,997	446,290
当期変動額		
剰余金の配当	△3,361	△3,317
当期純利益	19,155	17,918
自己株式の取得	△22,100	△18
自己株式の処分	4	246
自己株式の消却	—	—
新規連結子会社の所有する自己株式	△1	—
土地再評価差額金の取崩	36	279
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△11,441	11,005
当期変動額合計	△17,707	26,115
当期末残高	446,290	472,405

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	35,730	36,517
減価償却費	7,889	9,154
減損損失	46	509
のれん償却額	4,949	4,949
負ののれん発生益	△14	—
段階取得に係る差損益 (△は益)	2	—
持分法による投資損益 (△は益)	△17	△20
貸倒引当金の増減 (△)	△8,434	△11,260
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△449	△258
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	0	△51
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△34	882
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	87	△738
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△39	△86
睡眠預金払戻損失引当金の増減 (△)	△4	△63
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△0	25
特別法上の引当金の増減額 (△は減少)	0	1
資金運用収益	△117,775	△111,392
資金調達費用	14,711	11,074
有価証券関係損益 (△)	△12,784	△10,055
金銭の信託の運用損益 (△は運用益)	1,159	△1,107
為替差損益 (△は益)	4,189	2,263
固定資産処分損益 (△は益)	84	△44
退職給付信託設定損益 (△は益)	—	△754
特定取引資産の純増 (△) 減	△829	△789
特定取引負債の純増減 (△)	603	228
貸出金の純増 (△) 減	△48,423	△64,900
預金の純増減 (△)	39,585	169,364
譲渡性預金の純増減 (△)	94,803	154,824
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)	1,570	4,381
預け金 (日銀預け金を除く) の純増 (△) 減	66	△20,765
コールローン等の純増 (△) 減	140,871	△139,804
コールマネー等の純増減 (△)	△16,294	1,172
債券貸借取引受入担保金の純増減 (△)	9,926	△8,281
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	4,082	△281
外国為替 (負債) の純増減 (△)	276	△96
普通社債発行及び償還による増減 (△)	30,000	—
資金運用による収入	119,512	113,743
資金調達による支出	△18,454	△18,650
その他	△5,421	△7,288
小計	281,172	112,400
法人税等の支払額	△9,344	△13,866
法人税等の還付額	1,180	1,008
営業活動によるキャッシュ・フロー	273,008	99,542

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△3,374,980	△4,969,146
有価証券の売却による収入	2,989,607	4,898,507
有価証券の償還による収入	107,476	50,306
金銭の信託の増加による支出	△13,840	△8,860
金銭の信託の減少による収入	19,954	8,303
有形固定資産の取得による支出	△1,998	△2,969
有形固定資産の売却による収入	1,159	360
無形固定資産の取得による支出	△11,418	△8,726
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△106	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△284,145	△32,225
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付借入金の返済による支出	△25,000	—
劣後特約付社債の発行による収入	45,000	—
配当金の支払額	△3,361	△3,317
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
自己株式の取得による支出	△22,100	△18
自己株式の処分による収入	4	246
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,457	△3,089
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17	1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△16,612	64,228
現金及び現金同等物の期首残高	162,289	145,676
現金及び現金同等物の期末残高	145,676	209,905

(5) 【継続企業の前提に関する注記】

該当事項はありません。

(6) 【連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更】

(追加情報)

当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
<p>(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準)</p> <p>当連結会計年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。</p> <p>なお、「金融商品会計に関する実務指針」(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号)に基づき、当連結会計年度の「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」は、「その他経常収益」に計上しておりますが、前連結会計年度の「償却債権取立益」については遡及処理を行っておりません。</p>
<p>(役員退職慰労金制度の廃止)</p> <p>銀行業を営む連結子会社である株式会社山口銀行では平成23年9月22日、株式会社もみじ銀行では平成23年9月20日開催の臨時株主総会をもって、役員退職慰労金制度を廃止いたしました。</p> <p>なお、制度廃止日までの在任期間に対応する退職慰労金を打ち切り支給することとし、支給の時期は各取締役及び監査役のそれぞれの退任時といたしました。これに伴い、制度廃止日までに計上されていた役員退職慰労引当金を全額取崩し、打ち切り支給とした退職慰労金の未払分については「その他負債」に含めて表示しております。</p> <p>銀行業以外の連結子会社については、従来どおり、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、当連結会計年度末までに発生していると認められる額を「役員退職慰労引当金」として計上しております。</p>
<p>(従業員持株E S O P信託の導入)</p> <p>当社は、平成23年8月26日開催の取締役会決議に基づき、同年9月13日に当社及び当社グループ従業員(以下「従業員」という。)の福利厚生の実現を目的とした、「従業員持株E S O P信託」(以下「E S O P信託」という。)を導入いたしました。</p> <p>E S O P信託による当社株式の取得・処分については、当社がE S O P信託の債務を保証しており、経済的実態を重視し、当社とE S O P信託は一体であるとする会計処理を行っております。したがって、E S O P信託が保有する当社株式については連結貸借対照表において自己株式として処理しております。また、E S O P信託の資産及び負債並びに費用及び収益については連結財務諸表に含めて計上しております。</p>
<p>(ストック・オプション制度の導入)</p> <p>当社は、平成23年9月22日開催の取締役会において銀行業を営む連結子会社である株式会社山口銀行、株式会社もみじ銀行及び株式会社北九州銀行の取締役に対する株式報酬型ストック・オプションの発行を決議いたしました。これに伴い、当連結会計年度から「ストック・オプション等に関する会計基準」(企業会計基準第8号平成17年12月27日)及び「ストック・オプション等に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第11号平成18年5月31日)を適用しております。</p> <p>なお、これによる連結財務諸表に与える影響は軽微であります。</p>

当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
(税効果会計関係) 「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.43%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異等については37.75%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異等については35.38%となります。この税率変更により、繰延税金資産は3,225百万円、繰延ヘッジ損益は30百万円それぞれ減少し、その他有価証券評価差額金は1,532百万円増加し、法人税等調整額は3,784百万円増加しております。再評価に係る繰延税金負債は1,856百万円減少し、土地再評価差額金は1,856百万円増加しております。 また、欠損金の繰越控除制度が平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から繰越控除前の所得の金額の100分の80相当額が控除限度額とされることに伴い、繰延税金資産は1,435百万円減少し、法人税等調整額は1,435百万円増加しております。
(連結納税制度の導入) 当社及び一部の連結子会社は、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度より、法人税法(昭和40年法律第34号)に規定される連結納税制度を選択する申請を行い、法人税法の規定により、平成24年3月をもって連結納税のみなし承認を受けております。 これにより、当連結会計年度から「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い(その1)」(企業会計基準委員会実務対応報告第5号平成23年3月18日)及び「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い(その2)」(企業会計基準委員会実務対応報告第7号平成22年6月30日)を適用し、繰延税金資産及び法人税等調整額については、連結納税制度の選択を前提として計上することに変更しております。 この変更により、繰延税金資産は3,509百万円増加し、法人税等調整額は3,509百万円減少しております。

(7) 【連結財務諸表に関する注記事項】

(セグメント情報)

当連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

当社グループは、銀行業以外に証券業、クレジットカード業等を営んでおりますが、銀行業以外のセグメントはいずれも重要性に乏しく、銀行業の単一セグメントとみなせるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

		当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
1株当たり純資産額	円	1,720.56
1株当たり当期純利益金額	円	66.99
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	円	66.88

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (平成24年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	472,405
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	23,361
うち優先株式発行価額	百万円	19,535
うち取締役会決議による優先配当額	百万円	224
うち新株予約権	百万円	84
うち少数株主持分	百万円	3,516
普通株式に係る連結会計年度末の純資産額	百万円	449,044
1株当たり純資産額の算定に用いられた 連結会計年度末の普通株式の数	千株	260,987

2 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益	百万円	17,918
普通株主に帰属しない金額	百万円	449
うち取締役会決議による優先配当額	百万円	224
うち中間優先配当額	百万円	224
普通株式に係る当期純利益	百万円	17,469
普通株式の期中平均株式数	千株	260,776
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額	百万円	△20
うち連結子会社の潜在株式による調整額	百万円	△20
普通株式増加数	千株	134
うち新株予約権	千株	134
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株 式の概要		—

3 当連結会計年度において、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(従業員持株E S O P信託口・75466口)が保有する当社株式については、連結貸借対照表において自己株式として会計処理しているため、(注)1の「1株当たり純資産額の算定に用いられた連結会計年度末の普通株式の数」及び(注)2の「普通株式の期中平均株式数」に当該株式は含まれておりません。

(重要な後発事象)

該当ありません。

5. 役員の異動について

役員の異動については、平成24年5月11日付で同時発表の「役員の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

(ご参考)

平成24年3月期 個別業績の概要

平成24年5月11日

会社名	株式会社山口銀行		
上場会社名	株式会社山口フィナンシャルグループ	上場取引所	東証一部
コード番号	8418	本社所在地都道府県	山口県

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の個別業績 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年 3月期	90,099	—	26,294	—	13,863	—
23年 3月期	105,560	0.8	28,343	9.2	17,632	8.8

(注) 平成23年10月に会社分割を実施し、当行の九州域内における事業を株式会社北九州銀行が承継しているため、平成24年3月期の対前年増減率は記載しておりません。

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
24年 3月期	69	32	—	—
23年 3月期	88	16	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注1)	1株当たり純資産		単体自己資本比率 (国際統一基準)(注2)
	百万円	百万円	%	円	銭	%
24年 3月期	5,300,655	284,734	5.4	1,423	67	12.89
23年 3月期	5,729,264	345,584	6.0	1,727	92	12.77

(参考) 自己資本 24年3月期 284,734百万円 23年3月期 345,584百万円

(注1) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2) 「単体自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成25年3月期の個別業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	40,000	—	12,000	—	7,000	—	35	00
通期	80,000	—	26,000	—	16,000	—	80	00

(注) 平成23年10月に会社分割を実施し、当行の九州域内における事業を株式会社北九州銀行が承継しているため、対前期及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

貸借対照表

株式会社 山口銀行

(資産の部)

(単位：百万円)

科 目	23年3月期末	24年3月期末
現金預け金	109,557	148,998
現金	65,457	51,170
預け金	44,099	97,827
コールローン	224,062	437,597
買入金銭債権	6,341	6,826
特定取引資産	4,849	5,582
商品有価証券	3,060	4,289
商品有価証券派生商品	—	0
特定金融派生商品	1,789	1,291
金銭の信託	69,714	70,998
有価証券	1,205,015	1,252,784
国債	635,451	659,817
地方債	44,906	42,682
社債	322,219	401,115
株式	82,839	66,789
その他の証券	119,597	82,378
貸出金	3,853,139	3,208,101
割引手形	34,626	23,046
手形貸付	218,891	161,368
証書貸付	2,855,215	2,445,142
当座貸越	744,406	578,543
外国為替	6,800	6,316
外国他店預け	5,066	4,924
買入外国為替	489	392
取立外国為替	1,244	999
その他資産	186,324	109,383
前払費用	0	1
未収収益	7,234	6,023
先物取引差金勘定	30	—
金融派生商品	43,195	42,910
取引約定未収金	110,890	36,203
その他の資産	24,972	24,244
有形固定資産	66,138	47,859
建物	13,286	10,837
土地	45,480	33,306
リース資産	725	580
建設仮勘定	6	—
その他の有形固定資産	6,640	3,134
無形固定資産	15,497	13,914
ソフトウェア	13,969	13,153
リース資産	151	118
その他の無形固定資産	1,376	642
繰延税金資産	19,147	6,787
支払承諾見返	30,015	26,683
貸倒引当金	△67,339	△41,180
資産の部合計	5,729,264	5,300,655

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 山口銀行

(負債の部)

(単位：百万円)

科 目	23年3月期末	24年3月期末
預金	4,835,469	4,375,508
当座預金	242,348	176,564
普通預金	1,991,748	1,875,126
貯蓄預金	12,125	10,905
通知預金	29,601	14,413
定期預金	2,438,871	2,217,752
その他の預金	120,774	80,747
譲渡性預金	401,333	475,934
コールマネー	17,282	31,681
売現先勘定	49	—
債券貸借取引受入担保金	9,926	1,645
特定取引負債	1,842	2,260
商品有価証券派生商品	1	0
特定金融派生商品	1,840	2,259
借入金	8,684	9,064
借入金	8,684	9,064
外国為替	332	1,524
外国他店預り	0	1,379
売渡外国為替	261	124
未払外国為替	71	21
その他負債	59,932	80,007
未払法人税等	5,462	2,996
未払費用	9,777	3,383
前受収益	2,337	1,087
先物取引差金勘定	—	30
金融派生商品	34,454	32,902
リース債務	675	511
その他の負債	7,224	39,094
賞与引当金	1,940	1,576
役員賞与引当金	51	—
退職給付引当金	94	89
役員退職慰労引当金	546	—
睡眠預金払戻損失引当金	1,093	1,003
ポイント引当金	32	47
再評価に係る繰延税金負債	15,050	8,892
支払承諾	30,015	26,683
負債の部合計	5,383,679	5,015,921

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 山口銀行

(純資産の部)

(単位：百万円)

科 目	23年3月期末	24年3月期末
資本金	10,005	10,005
資本剰余金	380	380
資本準備金	376	376
その他資本剰余金	3	3
利益剰余金	303,684	246,315
利益準備金	10,005	10,005
その他利益剰余金	293,678	236,309
固定資産圧縮積立金	1,193	1,087
退職給与基金	1,408	1,408
別途積立金	238,731	179,541
繰越利益剰余金	52,345	54,272
株主資本合計	314,069	256,700
その他有価証券評価差額金	9,869	12,350
繰延ヘッジ損益	△233	△390
土地再評価差額金	21,878	16,073
評価・換算差額等合計	31,514	28,033
純資産の部合計	345,584	284,734
負債及び純資産の部合計	5,729,264	5,300,655

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

株式会社 山口銀行
(単位：百万円)

科 目	23年3月期	24年3月期
経常収益	105,560	90,099
資金運用収益	76,218	66,066
貸出金利息	59,202	51,754
有価証券利息配当金	15,953	13,065
コールローン利息	734	797
預け金利息	219	336
その他の受入利息	108	112
信託報酬	0	0
役務取引等収益	11,251	10,660
受入為替手数料	4,094	3,680
その他の役務収益	7,157	6,980
特定取引収益	10	62
商品有価証券収益	10	62
その他業務収益	13,017	9,041
外国為替売買益	1,262	1,100
国債等債券売却益	11,754	7,940
その他の業務収益	0	—
その他経常収益	5,061	4,267
償却債権取立益	—	18
株式等売却益	1,151	1,886
金銭の信託運用益	151	1,107
その他の経常収益	3,758	1,254
経常費用	77,216	63,805
資金調達費用	9,124	6,733
預金利息	7,943	5,479
譲渡性預金利息	707	684
コールマネー利息	254	262
売現先利息	0	0
債券貸借取引支払利息	5	39
借入金利息	43	99
金利スワップ支払利息	168	165
その他の支払利息	1	3
役務取引等費用	4,405	4,060
支払為替手数料	674	647
その他の役務費用	3,730	3,413
特定取引費用	177	250
特定金融派生商品費用	177	250
その他業務費用	4,088	2,582
国債等債券売却損	1,695	1,262
国債等債券償還損	597	888
金融派生商品費用	1,795	431
営業経費	52,094	46,049
その他経常費用	7,326	4,128
貸倒引当金繰入額	4,416	2,081
貸出金償却	5	0
株式等売却損	333	203
株式等償却	543	1,095
金銭の信託運用損	1,310	—
その他の経常費用	716	747
経常利益	28,343	26,294
特別利益	8	114
固定資産処分益	2	114
償却債権取立益	5	—
特別損失	112	575
固定資産処分損	76	86
減損損失	36	488
税引前当期純利益	28,239	25,833
法人税、住民税及び事業税	9,544	7,460
法人税等調整額	1,062	4,509
法人税等合計	10,607	11,970
当期純利益	17,632	13,863

(注1) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 平成24年3月期の「償却債権取立益」は「その他経常収益」に計上しておりますが、平成23年3月期については適及処理を行っておりません。

株主資本等変動計算書

株式会社 山口銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)	当事業年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	10,005	10,005
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	10,005	10,005
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	376	376
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	376	376
その他資本剰余金		
当期首残高	3	3
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	3	3
資本剰余金合計		
当期首残高	380	380
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	380	380
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	10,005	10,005
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	10,005	10,005
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	1,194	1,193
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	△0	△0
税率変更に伴う固定資産圧縮積立金の変動額	—	85
分割型の会社分割による減少	—	△189
当期変動額合計	△0	△105
当期末残高	1,193	1,087
退職給与基金		
当期首残高	1,408	1,408
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,408	1,408
別途積立金		
当期首残高	238,731	238,731
当期変動額		
分割型の会社分割による減少	—	△ 59,189
当期変動額合計	—	△ 59,189
当期末残高	238,731	179,541
繰越利益剰余金		
当期首残高	38,675	52,345
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	0	0
税率変更に伴う固定資産圧縮積立金の変動額	—	△ 85
剰余金の配当	△ 4,000	△ 12,124
当期純利益	17,632	13,863
土地再評価差額金の取崩	36	271
当期変動額合計	13,670	1,926
当期末残高	52,345	54,272

株式会社 山口銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)	当事業年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)
利益剰余金合計		
当期首残高	290,014	303,684
当期変動額		
剰余金の配当	△ 4,000	△ 12,124
当期純利益	17,632	13,863
土地再評価差額金の取崩	36	271
分割型の会社分割による減少	—	△ 59,379
当期変動額合計	13,669	△ 57,368
当期末残高	303,684	246,315
株主資本合計		
当期首残高	300,400	314,069
当期変動額		
剰余金の配当	△ 4,000	△ 12,124
当期純利益	17,632	13,863
土地再評価差額金の取崩	36	271
分割型の会社分割による減少	—	△ 59,379
当期変動額合計	13,669	△ 57,368
当期末残高	314,069	256,700
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	16,772	9,869
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 6,903	2,480
当期変動額合計	△ 6,903	2,480
当期末残高	9,869	12,350
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△ 109	△ 233
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 124	△ 156
当期変動額合計	△ 124	△ 156
当期末残高	△ 233	△ 390
土地再評価差額金		
当期首残高	21,914	21,878
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 36	△ 5,805
当期変動額合計	△ 36	△ 5,805
当期末残高	21,878	16,073
評価・換算差額等合計		
当期首残高	38,578	31,514
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 7,064	△ 3,481
当期変動額合計	△ 7,064	△ 3,481
当期末残高	31,514	28,033
純資産合計		
当期首残高	338,979	345,584
当期変動額		
剰余金の配当	△ 4,000	△ 12,124
当期純利益	17,632	13,863
土地再評価差額金の取崩	36	271
分割型の会社分割による減少	—	△ 59,379
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 7,064	△ 3,481
当期変動額合計	6,605	△ 60,850
当期末残高	345,584	284,734

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(ご参考)

平成 24 年 3 月期 個別業績の概要

平成 24 年 5 月 11 日

会社名	株式会社もみじ銀行	上場取引所	東証一部
上場会社名	株式会社山口フィナンシャルグループ	本社所在地都道府県	山口県
コード番号	8418		

(百万円未満切捨て)

1. 平成 24 年 3 月期の個別業績 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 3 月期	53,984	△5.4	11,312	△6.7	7,446	△15.7
23 年 3 月期	57,046	△8.1	12,125	0.5	8,831	△37.6

	1 株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
24 年 3 月期	12	53	—	—
23 年 3 月期	15	76	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注 1)	1 株当たり純資産		単体自己資本比率 (国内基準) (注 2)
	百万円	百万円	%	円	銭	%
24 年 3 月期	3,039,748	183,966	6.1	309	62	12.96
23 年 3 月期	3,008,483	172,641	5.7	290	56	12.26

(参考) 自己資本 24 年 3 月期 183,966 百万円 23 年 3 月期 172,641 百万円

(注 1) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注 2) 「単体自己資本比率 (国内基準)」は、「銀行法第 14 条の 2 の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (平成 18 年金融庁告示第 19 号)」に基づき算出しております。

2. 平成 25 年 3 月期の個別業績予想 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期 (累計) は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第 2 四半期 (累計)	25,500	△7.9	5,000	△22.8	3,000	△25.3	5	05
通 期	52,000	△3.7	12,000	6.1	7,500	0.7	12	62

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

貸借対照表

株式会社 もみじ銀行

(資産の部)

(単位：百万円)

科 目	23年3月期末	24年3月期末
現金預け金	47,327	54,507
現金	38,831	31,425
預け金	8,496	23,082
コールローン	235,327	200,632
買入金銭債権	1,777	1,297
商品有価証券	995	1,054
商品国債	194	195
商品地方債	801	859
有価証券	686,958	773,014
国債	392,346	465,143
地方債	18,134	14,802
社債	187,476	199,930
株式	13,322	13,461
その他の証券	75,678	79,676
貸出金	1,893,117	1,881,284
割引手形	19,903	19,668
手形貸付	108,527	103,659
証書貸付	1,596,143	1,595,857
当座貸越	168,543	162,098
外国為替	4,866	3,163
外国他店預け	4,595	2,878
買入外国為替	64	37
取立外国為替	206	247
その他資産	92,440	74,159
未決済為替貸	385	—
前払費用	62	122
未収収益	2,888	2,801
先物取引差金勘定	255	—
金融派生商品	10,329	10,743
劣後受益権	49,759	48,450
その他の資産	28,760	12,041
有形固定資産	37,045	36,455
建物	4,676	4,989
土地	27,819	27,317
リース資産	2,415	2,185
建設仮勘定	194	0
その他の有形固定資産	1,939	1,962
無形固定資産	9,885	12,765
ソフトウェア	1,409	12,396
その他の無形固定資産	8,476	368
繰延税金資産	30,610	29,755
支払承諾見返	13,119	12,998
貸倒引当金	△44,987	△41,339
資産の部合計	3,008,483	3,039,748

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 もみじ銀行

(負債の部)

(単位：百万円)

科 目	23年3月期末	24年3月期末
預金	2,606,870	2,599,530
当座預金	139,038	127,847
普通預金	885,785	932,659
貯蓄預金	20,456	19,298
通知預金	14,392	12,763
定期預金	1,475,771	1,473,863
定期積金	1,038	—
その他の預金	70,386	33,097
譲渡性預金	155,700	191,500
コールマネー	768	603
借入金	16,224	18,252
借入金	16,224	18,252
外国為替	0	25
売渡外国為替	0	19
未払外国為替	0	5
その他負債	35,504	26,488
未決済為替借	567	—
未払法人税等	230	224
未払費用	5,383	2,440
前受収益	1,193	767
給付補てん備金	5	—
金融派生商品	12,145	11,264
リース債務	2,446	1,818
その他の負債	13,532	9,972
賞与引当金	1,101	871
役員退職慰労引当金	192	—
睡眠預金払戻損失引当金	235	244
再評価に係る繰延税金負債	6,124	5,268
支払承諾	13,119	12,998
負債の部合計	2,835,841	2,855,782

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 もみじ銀行

(純資産の部)

(単位：百万円)

科 目	23年3月期末	24年3月期末
資本金	87,465	87,465
資本剰余金	42,067	42,067
資本準備金	42,067	42,067
利益剰余金	47,668	53,262
利益準備金	4,834	5,255
その他利益剰余金	42,834	48,007
繰越利益剰余金	42,834	48,007
株主資本合計	177,201	182,795
その他有価証券評価差額金	△11,924	△6,616
繰延ヘッジ損益	6	△3
土地再評価差額金	7,358	7,790
評価・換算差額等合計	△4,559	1,170
純資産の部合計	172,641	183,966
負債及び純資産の部合計	3,008,483	3,039,748

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

株式会社 もみじ銀行

(単位：百万円)

科 目	23年3月期	24年3月期
経常収益	57,046	53,984
資金運用収益	42,818	39,490
貸出金利息	34,988	33,064
有価証券利息配当金	6,826	5,850
コールローン利息	104	144
預け金利息	0	3
その他の受入利息	898	427
役務取引等収益	7,022	6,627
受入為替手数料	2,317	2,216
その他の役務収益	4,705	4,410
その他業務収益	6,665	6,225
外国為替売買益	571	524
商品有価証券売却益	2	9
国債等債券売却益	6,091	5,548
国債等債券償還益	—	142
その他経常収益	539	1,641
貸倒引当金戻入益	—	959
償却債権取立益	—	21
株式等売却益	75	79
その他の経常収益	464	581
経常費用	44,921	42,671
資金調達費用	4,878	2,981
預金利息	4,425	2,727
譲渡性預金利息	115	160
コールマネー利息	4	7
借入金利息	294	39
金利スワップ支払利息	37	46
その他の支払利息	0	—
役務取引等費用	3,639	3,267
支払為替手数料	402	379
その他の役務費用	3,237	2,887
その他業務費用	2,230	807
国債等債券売却損	878	464
国債等債券償還損	913	149
国債等債券償却	140	—
金融派生商品費用	239	78
その他の業務費用	58	115
営業経費	32,226	33,693
その他経常費用	1,946	1,921
貸出金償却	0	—
株式等売却損	357	142
株式等償却	725	1,005
その他の経常費用	863	774
経常利益	12,125	11,312
特別利益	2,119	929
固定資産処分益	0	159
貸倒引当金戻入益	2,065	—
償却債権取立益	53	—
退職給付信託設定益	—	769
その他の特別利益	0	—
特別損失	131	446
固定資産処分損	111	48
減損損失	19	285
その他の特別損失	0	112
税引前当期純利益	14,113	11,795
法人税、住民税及び事業税	47	47
法人税等調整額	5,235	4,302
法人税等合計	5,282	4,349
当期純利益	8,831	7,446

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成24年3月期の「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」は「その他経常収益」に計上しておりますが、平成23年3月期については遡及処理を行っておりません。

株主資本等変動計算書

株式会社 もみじ銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	74,965	87,465
当期変動額		
新株の発行	12,500	—
当期変動額合計	12,500	—
当期末残高	87,465	87,465
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	29,567	42,067
当期変動額		
新株の発行	12,500	—
当期変動額合計	12,500	—
当期末残高	42,067	42,067
資本剰余金合計		
当期首残高	29,567	42,067
当期変動額		
新株の発行	12,500	—
当期変動額合計	12,500	—
当期末残高	42,067	42,067
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	4,834	4,834
当期変動額		
剰余金の配当	—	421
当期変動額合計	—	421
当期末残高	4,834	5,255
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	33,948	42,834
当期変動額		
剰余金の配当	—	△ 2,527
当期純利益	8,831	7,446
土地再評価差額金の取崩	54	253
当期変動額合計	8,885	5,172
当期末残高	42,834	48,007
利益剰余金合計		
当期首残高	38,783	47,668
当期変動額		
剰余金の配当	—	△ 2,106
当期純利益	8,831	7,446
土地再評価差額金の取崩	54	253
当期変動額合計	8,885	5,593
当期末残高	47,668	53,262

株式会社 もみじ銀行
(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本合計		
当期首残高	143,315	177,201
当期変動額		
新株の発行	25,000	—
剰余金の配当	—	△ 2,106
当期純利益	8,831	7,446
土地再評価差額金の取崩	54	253
当期変動額合計	33,885	5,593
当期末残高	177,201	182,795
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△ 7,651	△ 11,924
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 4,273	5,308
当期変動額合計	△ 4,273	5,308
当期末残高	△ 11,924	△ 6,616
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	8	6
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 1	△ 9
当期変動額合計	△ 1	△ 9
当期末残高	6	△ 3
土地再評価差額金		
当期首残高	7,413	7,358
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 54	432
当期変動額合計	△ 54	432
当期末残高	7,358	7,790
評価・換算差額等合計		
当期首残高	△ 230	△ 4,559
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 4,329	5,730
当期変動額合計	△ 4,329	5,730
当期末残高	△ 4,559	1,170
純資産合計		
当期首残高	143,085	172,641
当期変動額		
新株の発行	25,000	—
剰余金の配当	—	△ 2,106
当期純利益	8,831	7,446
土地再評価差額金の取崩	54	253
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 4,329	5,730
当期変動額合計	29,556	11,324
当期末残高	172,641	183,966

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(ご参考)

平成24年3月期 個別業績の概要

平成24年5月11日

会社名	株式会社北九州銀行	上場取引所	東証一部
上場会社名	株式会社山口フィナンシャルグループ	本社所在地都道府県	山口県
コード番号	8418		

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の個別業績 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年 3月期	7,336	—	1,752	—	223	—

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
24年 3月期	381,202	76	—	

(注) 平成23年10月に会社分割により、株式会社山口銀行の九州域内における事業を承継し、銀行業の営業を開始しているため、平成23年3月期の計数は記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注1)	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)(注2)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
24年 3月期	832,890	78,875	9.5	78,875,314 50	12.64

(参考) 自己資本 24年3月期 78,875百万円

(注1) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2) 「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

(注3) 平成23年10月に会社分割により、株式会社山口銀行の九州域内における事業を承継し、銀行業の営業を開始しているため、平成23年3月期の計数は記載しておりません。

2. 平成25年3月期の個別業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	7,000	—	1,000	—	500	—	500,000	00
通期	14,000	—	2,000	—	1,000	—	1,000,000	00

(注) 平成23年10月に会社分割により、株式会社山口銀行の九州域内における事業を承継し、銀行業の営業を開始しているため、対前期及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

貸借対照表

株式会社 北九州銀行

(資産の部)

(単位：百万円)

科 目	24年3月期末
現金預け金	39,680
現金	7,294
預け金	32,386
コールローン	13,011
有価証券	17,710
地方債	4,729
社債	994
株式	11,987
貸出金	723,130
割引手形	13,065
手形貸付	46,994
証書貸付	481,663
当座貸越	181,407
外国為替	3,846
外国他店預け	3,764
買入外国為替	27
取立外国為替	54
その他資産	21,668
未収収益	339
金融派生商品	18,195
その他の資産	3,132
有形固定資産	17,954
建物	2,245
土地	11,679
リース資産	108
建設仮勘定	0
その他の有形固定資産	3,919
無形固定資産	2,253
ソフトウェア	2,169
その他の無形固定資産	83
繰延税金資産	5,166
支払承諾見返	7,184
貸倒引当金	△18,718
資産の部合計	832,890

(注1) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 平成23年10月に会社分割により、株式会社山口銀行の九州域内における事業を承継し、銀行業の営業を開始しているため、平成23年3月期の計数は記載しておりません。

貸借対照表

株式会社 北九州銀行

(負債の部)

(単位：百万円)

科 目	24年3月期末
預金	637,928
当座預金	64,154
普通預金	215,658
貯蓄預金	632
通知預金	4,137
定期預金	337,926
その他の預金	15,418
譲渡性預金	44,903
コールマネー	39,042
借入金	440
借入金	440
外国為替	64
売渡外国為替	51
未払外国為替	13
その他負債	19,035
未払法人税等	34
未払費用	534
前受収益	475
金融派生商品	17,454
リース債務	96
その他の負債	440
賞与引当金	319
退職給付引当金	966
睡眠預金払戻損失引当金	17
再評価に係る繰延税金負債	4,111
支払承諾	7,184
負債の部合計	754,015

(注1) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 平成23年10月に会社分割により、株式会社山口銀行の九州域内における事業を承継し、銀行業の営業を開始しているため、平成23年3月期の計数は記載しておりません。

貸借対照表

株式会社 北九州銀行

(純資産の部)

(単位：百万円)

科 目	24年3月期末
資本金	10,000
利益剰余金	59,610
その他利益剰余金	59,610
固定資産圧縮積立金	213
別途積立金	59,189
繰越利益剰余金	207
株主資本合計	69,610
その他有価証券評価差額金	1,883
土地再評価差額金	7,381
評価・換算差額等合計	9,264
純資産の部合計	78,875
負債及び純資産の部合計	832,890

(注1) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 平成23年10月に会社分割により、株式会社山口銀行の九州域内における事業を承継し、銀行業の営業を開始しているため、平成23年3月期の計数は記載しておりません。

損益計算書

株式会社 北九州銀行

(単位：百万円)

科 目	24年3月期
経常収益	7,336
資金運用収益	5,347
貸出金利息	5,236
有価証券利息配当金	45
コールローン利息	58
預け金利息	4
その他の受入利息	1
役務取引等収益	555
受入為替手数料	250
その他の役務収益	304
その他業務収益	157
外国為替売買益	101
商品有価証券売買益	0
金融派生商品収益	56
その他経常収益	1,277
貸倒引当金戻入益	1,107
償却債権取立益	0
その他の経常収益	169
経常費用	5,584
資金調達費用	470
預金利息	381
譲渡性預金利息	48
コールマネー利息	32
借用金利息	0
その他の支払利息	7
役務取引等費用	223
支払為替手数料	48
その他の役務費用	175
営業経費	4,553
その他経常費用	335
株式等償却	317
その他の経常費用	18
経常利益	1,752
特別損失	2
固定資産処分損	2
税引前当期純利益	1,750
法人税、住民税及び事業税	10
法人税等調整額	1,516
法人税等合計	1,526
当期純利益	223

(注1) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 平成23年10月に会社分割により、株式会社山口銀行の九州域内における事業を承継し、銀行業の営業を開始しているため、平成23年3月期の計数は記載しておりません。

株主資本等変動計算書

株式会社 北九州銀行

(単位：百万円)

	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本	
資本金	
当期首残高	100
当期変動額	
新株の発行	9,900
当期変動額合計	9,900
当期末残高	10,000
利益剰余金	
その他利益剰余金	
固定資産圧縮積立金	
当期首残高	—
当期変動額	
分割型の会社分割による増加	189
固定資産圧縮積立金の積立	6
税率変更に伴う固定資産圧縮積立金の変動額	16
当期変動額合計	213
当期末残高	213
別途積立金	
当期首残高	—
当期変動額	
分割型の会社分割による増加	59,189
当期変動額合計	59,189
当期末残高	59,189
繰越利益剰余金	
当期首残高	△ 1
当期変動額	
固定資産圧縮積立金の積立	△ 6
税率変更に伴う固定資産圧縮積立金の変動額	△ 16
当期純利益	223
土地再評価差額金の取崩	8
当期変動額合計	209
当期末残高	207
利益剰余金合計	
当期首残高	△ 1
当期変動額	
当期純利益	223
分割型の会社分割による増加	59,379
土地再評価差額金の取崩	8
当期変動額合計	59,612
当期末残高	59,610
株主資本合計	
当期首残高	98
当期変動額	
新株の発行	9,900
当期純利益	223
分割型の会社分割による増加	59,379
土地再評価差額金の取崩	8
当期変動額合計	69,512
当期末残高	69,610

株式会社 北九州銀行

(単位：百万円)

当事業年度
 (自 平成23年4月1日
 至 平成24年3月31日)

評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高		—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)		1,883
当期変動額合計		1,883
当期末残高		1,883
土地再評価差額金		
当期首残高		—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)		7,381
当期変動額合計		7,381
当期末残高		7,381
評価・換算差額等合計		
当期首残高		—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)		9,264
当期変動額合計		9,264
当期末残高		9,264
純資産合計		
当期首残高		98
当期変動額		
新株の発行		9,900
当期純利益		223
分割型の会社分割による増加		59,379
土地再評価差額金の取崩		8
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)		9,264
当期変動額合計		78,776
当期末残高		78,875

(注1) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 平成23年10月に会社分割により、株式会社山口銀行の九州域内における事業を承継し、銀行業の営業を開始しているため、平成23年3月期の計数は記載しておりません。

平成24年3月期 決算説明資料

株式会社 山口フィナンシャルグループ



【 目 次 】

I. 平成24年3月期決算ハイライト

1. 損益の状況			
(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】	(連)	----	資料3
(2) 3行合算	(単)	----	資料3
(3) コア業務純益	(単)	----	資料4
(4) 経費の概要	(単)	----	資料5
(5) 与信費用の推移(3行合算)	(単)	----	資料5
(6) 与信費用の各行概要	(単)	----	資料6
(7) 資金運用利回・資金調達原価・総資金利鞘	(単)	----	資料6
(8) 貸出金利回・有価証券利回・預金利回・譲渡性預金利回の推移(国内業務部門)	(単)	----	資料7
2. 資産・負債の状況			
(1) 貸出金(末残)	(単)	----	資料8
(2) 貸出金(平残)	(単)	----	資料8
(3) 預金(末残)	(単)	----	資料9
(4) 預金(平残)	(単)	----	資料9
(5) 有価証券	(単)	----	資料10
(6) 個人預り資産	(単)	----	資料11
(7) 不良債権の状況(金融再生法開示債権)	(単)	----	資料11
(8) 自己資本額・自己資本比率	(連・単)	----	資料12
3. 平成25年3月期の業績予想	(連・単)	----	資料12

II. 平成24年3月期決算の概況

1. 損益状況			
(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】	(連)	----	資料13
(2) 3行合算	(単)	----	資料14
(3) 単体	(単)	----	資料15
2. 業務純益	(単)	----	資料16
3. 利鞘(国内業務部門)	(単)	----	資料16
4. 利鞘(全店)	(単)	----	資料16
5. 有価証券関係損益	(単)	----	資料16
6. 自己資本比率	(連・単)	----	資料17、18
7. ROE	(連・単)	----	資料19
8. OHR	(連・単)	----	資料19
9. ROA	(連・単)	----	資料19
10. 拠点数	(単)	----	資料19

III. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	(連・単)	----	資料20
2. 貸倒引当金等の状況	(連・単)	----	資料20
3. 金融再生法開示債権	(連・単)	----	資料21
4. 金融再生法開示債権の保全状況	(単)	----	資料21
5. 開示債権の状況(平成24年3月末)	(単)	----	資料22、23
6. 自己査定に基づく個別貸倒引当金の状況	(単)	----	資料24
7. 業種別貸出状況等	(単)	----	資料25
8. 国別貸出状況等	(単)	----	資料26
9. 預金・貸出金の残高	(単)	----	資料26
10. 個人預り資産の残高	(単)	----	資料26
11. 有価証券の評価損益	(連・単)	----	資料27
12. 金融商品の時価等に関する事項(平成24年3月末)	(連)	----	資料28
13. 税効果会計	(単)	----	資料29

※本資料は単位未満を切り捨てて表示しております。

I. 平成24年3月期決算ハイライト

1. 損益の状況

(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】

- 山口フィナンシャルグループの連結決算につきましては、経常収益は、貸出金利息等の資金運用収益、国債等債券売却益等のその他業務収益の減少を主因として、前期比89億68百万円減少して1,551億47百万円となりました。
- 資金利益や国債等債券損益等のその他業務利益は減少したものの、貸倒引当金戻入益の計上による与信費用の減少を主因として、経常利益は前期比5億76百万円増加して363億64百万円となりました。
- 当期純利益は、法人税制改正に伴う繰延税金資産の取崩し等による法人税等の増加を主因として、前期比12億37百万円減少して179億18百万円となりました。

(単位：百万円)

	24/3期		23/3期
		前期比	
連結経常収益	155,147	△ 8,968	164,115
連結粗利益	127,867	△ 3,952	131,819
(除く国債等債券損益)	(116,956)	(△1,189)	(118,145)
うち資金利益	100,404	△ 2,781	103,185
うち役務取引等利益	14,430	△ 294	14,724
経費(除く臨時処理分)(△)	89,240	318	88,922
連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	38,626	△ 4,271	42,897
連結コア業務純益	27,716	△ 1,507	29,223
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	—	4,935	△ 4,935
連結業務純益	38,626	△ 9,207	47,833
(金銭の信託運用見合費用)(△)	86	△ 36	122
臨時損益	△ 2,175	9,747	△ 11,922
うち株式等関係損益	△ 855	34	△ 889
うち不良債権処理額(△) ②	537	△ 7,287	7,824
うち貸倒引当金戻入益 ③	27	27	—
うち償却債権取立益 ④	43	43	—
経常利益	36,364	576	35,788
特別損益	152	210	△ 58
うち貸倒引当金戻入益 ③	—	—	—
うち償却債権取立益 ④	—	△ 61	61
税金等調整前当期純利益	36,517	787	35,730
少数株主損益調整前当期純利益	18,334	△ 1,329	19,663
当期純利益	17,918	△ 1,237	19,155
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	466	△ 2,360	2,826

(注) 平成24年3月期の「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」は「臨時損益」に計上しておりますが、平成23年3月期の「償却債権取立益」については適及処理を行っておりません。

(2) 3行合算

(単位：百万円)

	24/3期		23/3期
		前期比	
経常収益	149,354	△ 13,252	162,606
業務粗利益	122,944	△ 5,640	128,584
(除く国債等債券損益)	(112,076)	(△2,887)	(114,963)
うち資金利益	100,804	△ 4,353	105,157
うち役務取引等利益	10,292	62	10,230
経費(除く臨時処理分)(△)	81,091	△ 8	81,099
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	41,852	△ 5,632	47,484
コア業務純益	30,985	△ 2,878	33,863
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	△ 6,855	△ 1,913	△ 4,942
業務純益	48,708	△ 3,719	52,427
(金銭の信託運用見合費用)(△)	86	△ 36	122
臨時損益	△ 9,261	509	△ 9,770
うち株式等関係損益	△ 797	△ 65	△ 732
うち不良債権処理額(△) ②	7,347	△ 381	7,728
うち貸倒引当金戻入益 ③	—	—	—
うち償却債権取立益 ④	39	39	—
経常利益	39,359	△ 3,175	42,534
特別損益	19	200	△ 181
うち貸倒引当金戻入益 ③	—	—	—
うち償却債権取立益 ④	—	△ 59	59
税引前当期純利益	39,379	△ 2,974	42,353
当期純利益	21,533	△ 4,930	26,463
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	452	△ 2,274	2,726

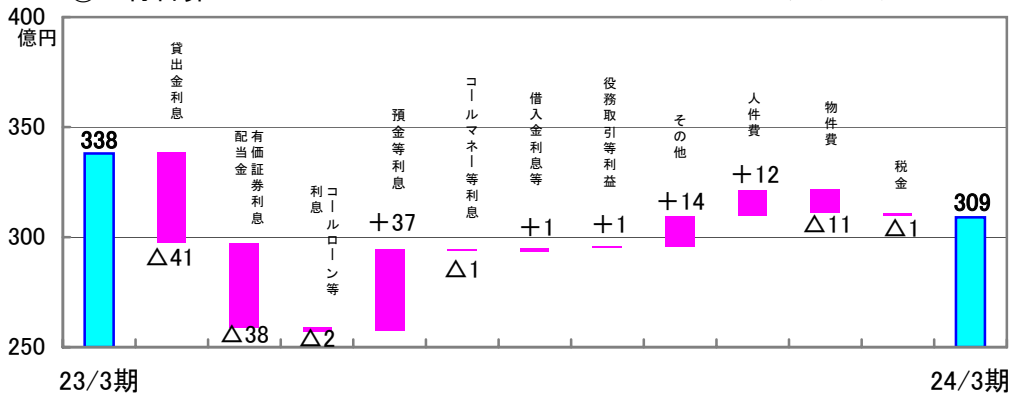
(注) 平成24年3月期の「償却債権取立益」は「臨時損益」に計上しておりますが、平成23年3月期については適及処理を行っておりません。

(注) 一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、3行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

(3) コア業務純益【単体】

① 3行合算

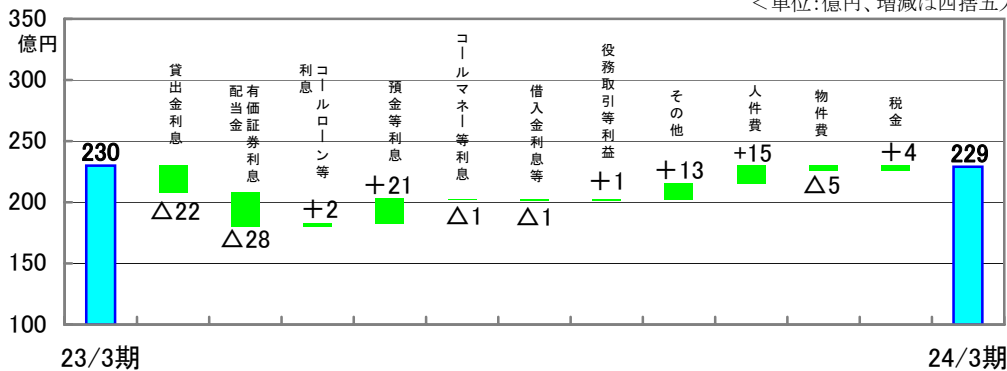
<単位:億円、増減は四捨五入>



② 山口銀行+北九州銀行

- ・資金利益は、貸出金利息や有価証券利息配当金の減少を主因に29億円減少しました。
- ・役務取引等利益は、1億円増加しました。
- ・その他(特定取引利益及びその他業務利益 国債等債券損益を除く)は、13億円増加しました。
- ・経費は、人件費の減少等により14億円減少しました。
- ・この結果、コア業務純益は1億円減少して229億円となりました。

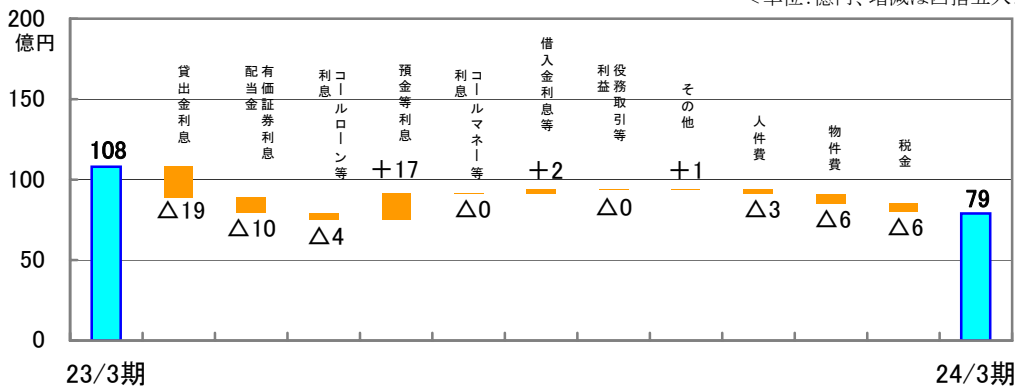
<単位:億円、増減は四捨五入>



③ もみじ銀行

- ・資金利益は、貸出金利息や有価証券利息配当金の減少を主因に14億円減少しました。
- ・役務取引等利益は、前期と同水準となりました。
- ・その他業務利益(国債等債券損益を除く)は、1億円増加しました。
- ・経費は、システム更改に伴う物件費と税金の増加を主因に14億円増加しました。
- ・この結果、コア業務純益は28億円減少して79億円となりました。

<単位:億円、増減は四捨五入>



(注)「+」は、コア業務純益に対する増加要因、「Δ」はコア業務純益に対する減少要因を表しております。

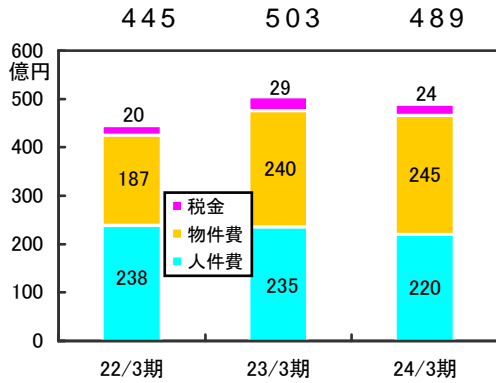
(4) 経費の概要【単体】

①山口銀行+北九州銀行

- ・人件費は、15億円減少しました。
- ・物件費は、5億円増加しました。
- ・修正OHRは、国債等債券損益控除後の業務粗利益が減少したものの、経費が大幅に減少したことから、前期比0.6%改善して67.9%となりました。

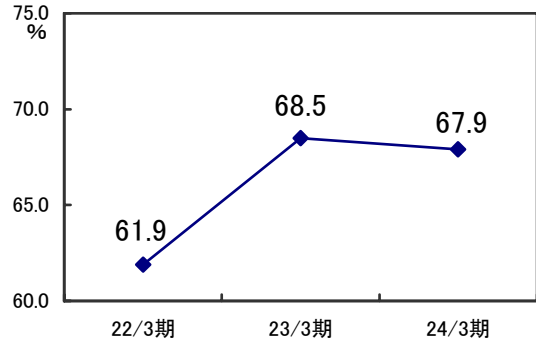
■経費の推移

<単位未満を四捨五入>



■修正OHRの推移

※修正OHR = 経費 / (業務粗利益 - 国債等債券損益)

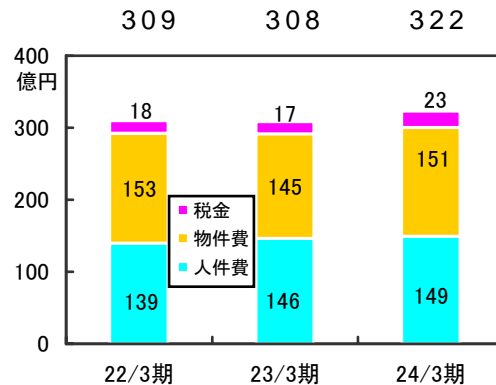


②もみじ銀行

- ・人件費は、3億円増加しました。
- ・システム更改に伴い、物件費が6億円、税金が6億円、それぞれ増加しました。
- ・修正OHRは、経費が14億円増加し、国債等債券損益控除後の業務粗利益も減少したことから、前期比6.1%上昇して80.1%となりました。

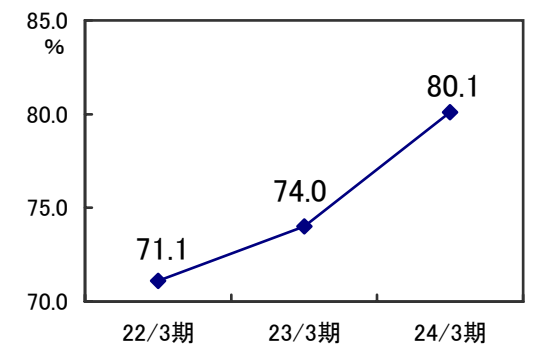
■経費の推移

<単位未満を四捨五入>

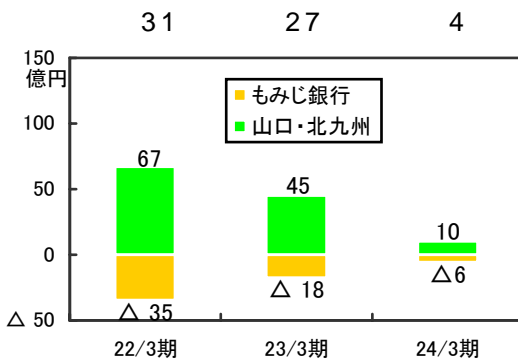


■修正OHRの推移

※修正OHR = 経費 / (業務粗利益 - 国債等債券損益)



(5) 与信費用の推移 (3行合算)

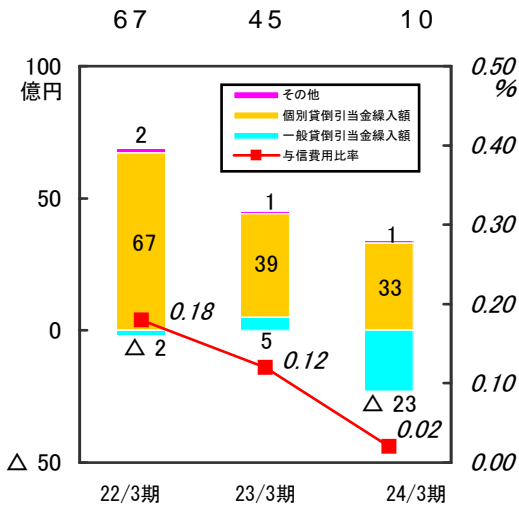


- ・山口銀行と北九州銀行の合算の与信費用は10億円となりました。
- ・もみじ銀行の与信費用は6億円(利益計上)となりました。
- ・3行合算では、前期比23億円減少して、4億円を与信費用として費用計上しております。

(6) 与信費用の各行概要

①山口銀行＋北九州銀行

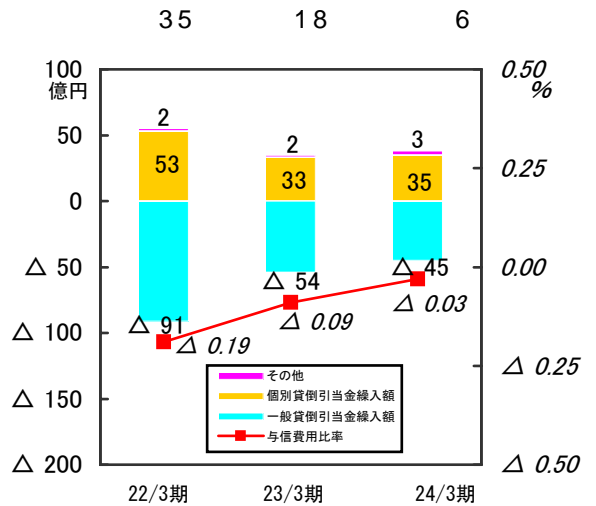
・一般貸倒引当金が繰入から戻入に転じたことを主因として、与信費用は35億円減少して10億円となりました。



※与信費用比率＝与信費用÷貸出金平残

②もみじ銀行

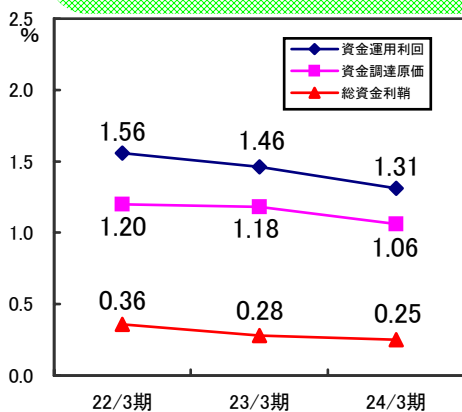
・個別貸倒引当金繰入額が2億円増加し、一般貸倒引当金戻入益が9億円減少したことなどから、与信費用は12億円増加して6億円となりました。



(7) 資金運用利回・資金調達原価・総資金利鞘

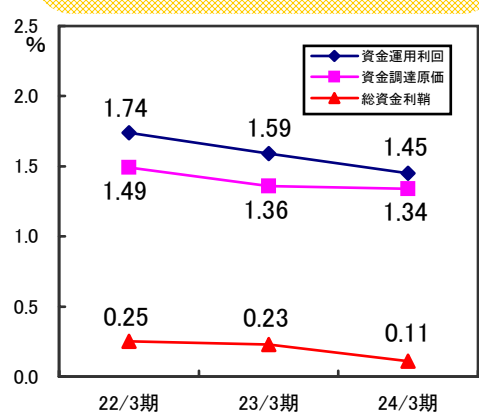
①山口銀行＋北九州銀行

・資金運用利回、貸出金利回や有価証券利回の低下を主因に0.15%低下しました。
 ・資金調達原価は、預金等利回や経費率の低下を主因に0.12%低下しました。
 ・総資金利鞘は、前期比0.03%縮小して0.25%となりました。



②もみじ銀行

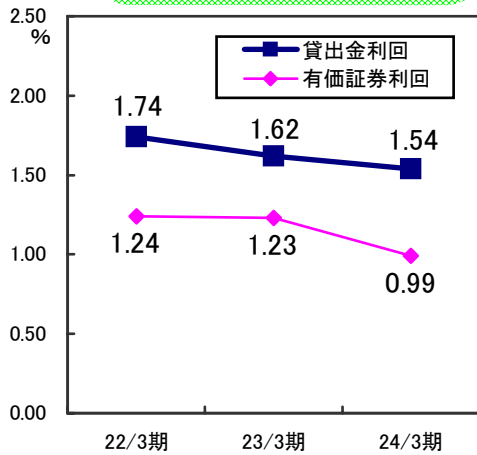
・資金運用利回、貸出金利回や有価証券利回の低下を主因に0.14%低下しました。
 ・資金調達原価は、経費率は上昇したものの、資金調達利回が低下したことから0.02%低下しました。
 ・総資金利鞘は、前期比0.12%縮小して0.11%となりました。



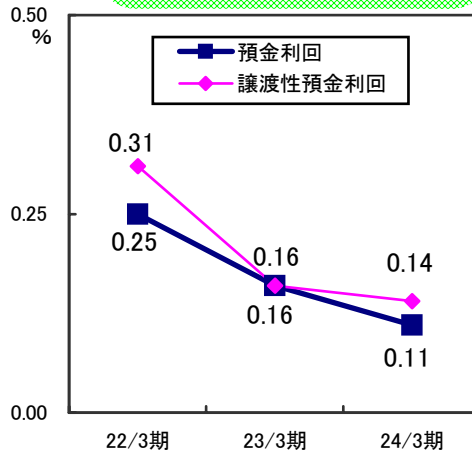
(8) 貸出金利回・有価証券利回・預金利回・譲渡性預金利回の推移 (国内業務部門)

①山口銀行+北九州銀行

・市場金利の低下等により、貸出金利回は0.08%、有価証券利回は0.24%それぞれ低下しました。

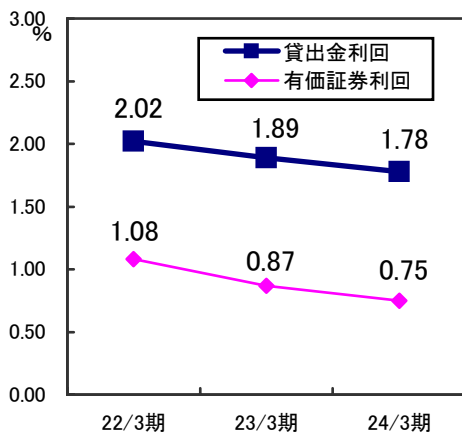


・市場金利の低下により、預金利回は0.05%、譲渡性預金利回は0.02%それぞれ低下しました。

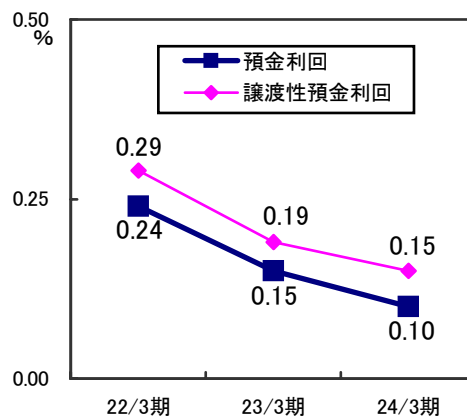


②もみじ銀行

・市場金利の低下等により、貸出金利回は0.11%、有価証券利回は0.12%それぞれ低下しました。



・市場金利の低下により、預金利回は0.05%、譲渡性預金利回は0.04%それぞれ低下しました。

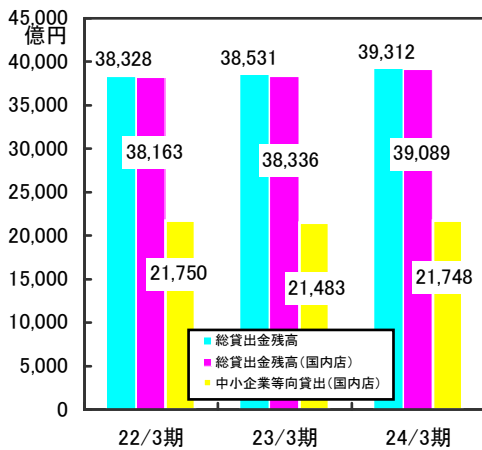


2. 資産・負債の状況

(1) 貸出金 (末残)

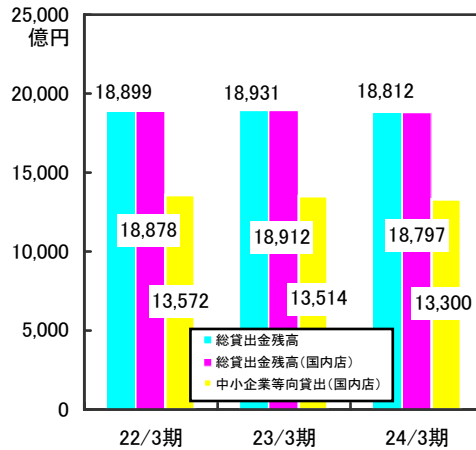
①山口銀行+北九州銀行

- ・総貸出金残高は、資金需要に積極的姿勢で臨み、法人向け貸出を中心に781億円増加しました。
- ・中小企業等向け貸出(国内店)は、265億円増加しました。



②もみじ銀行

- ・総貸出金残高は、住宅ローンは引続き好調に推移しましたが、事業性貸出が減少したことから、119億円減少しました。
- ・中小企業等向け貸出(国内店)は、214億円減少しました。

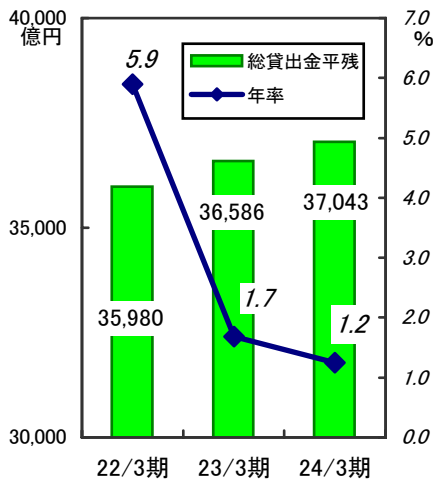


(注)「総貸出金残高(国内店)」及び「中小企業等向け貸出(国内店)」には、海外店及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

(2) 貸出金 (平残)

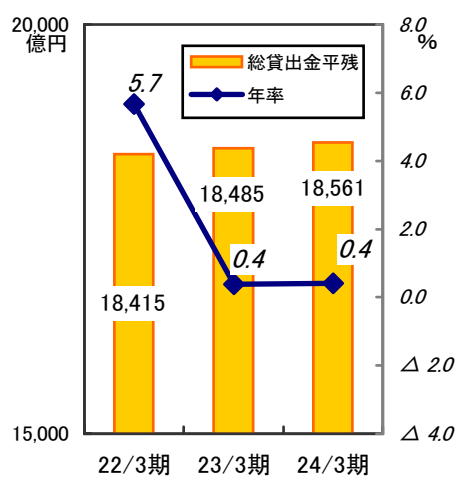
①山口銀行+北九州銀行

- ・総貸出金平残は、前期比457億円の増加(年率1.2%)となりました。



②もみじ銀行

- ・総貸出金平残は、前期比76億円の増加(年率0.4%)となりました。

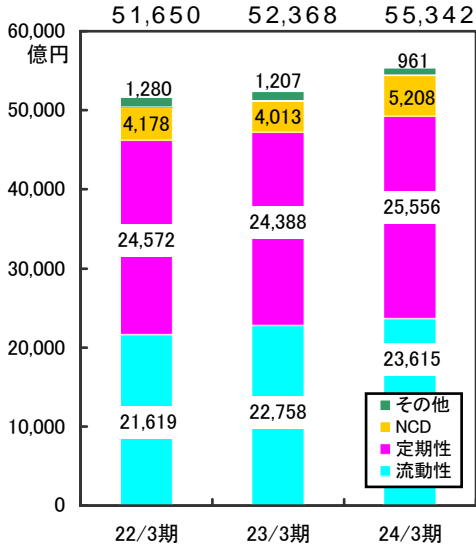


※年率は、小数第2位を四捨五入しております。

(3) 預金 (末残)

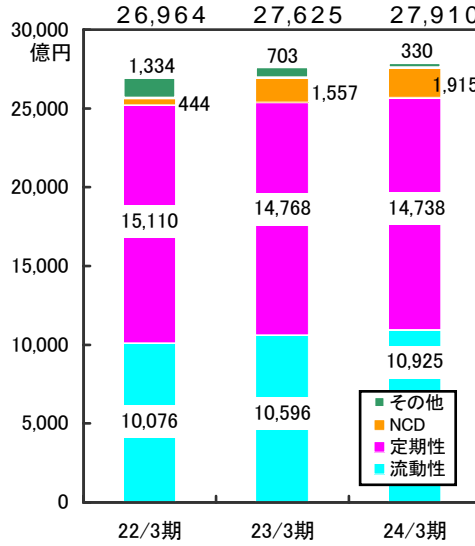
①山口銀行+北九州銀行

- ・総預金残高は、定期性預金と譲渡性預金の増加を主因として、2,974億円増加しました。
- ・個人預金についても、1,445億円増加しました。



②もみじ銀行

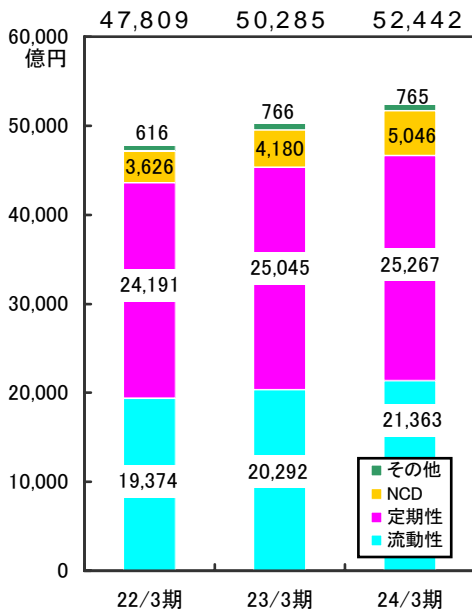
- ・総預金残高は、流動性預金と譲渡性預金の増加を主因として、285億円増加しました。
- ・個人預金についても、198億円増加しました。



(4) 預金 (平残)

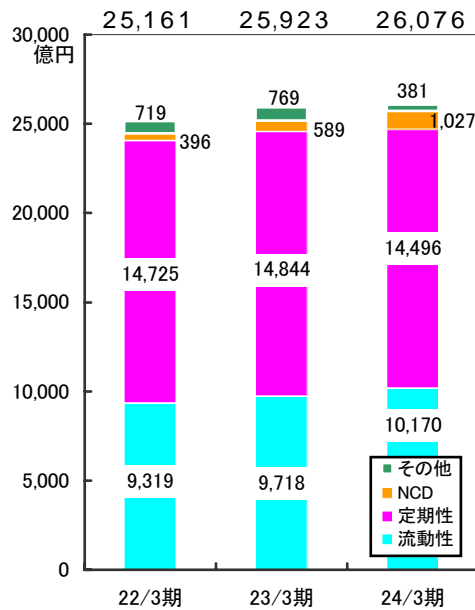
①山口銀行+北九州銀行

- ・総預金平残は、前期比2,157億円増加しました。



②もみじ銀行

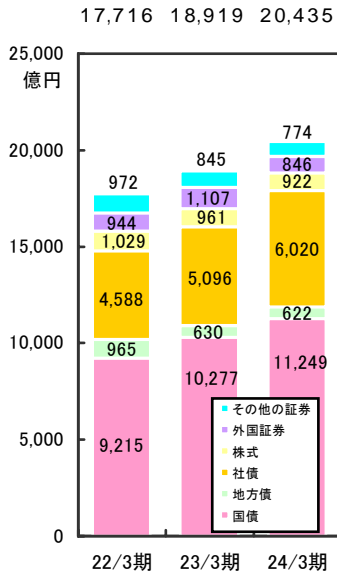
- ・総預金平残は、前期比153億円増加しました。



(5) 有価証券

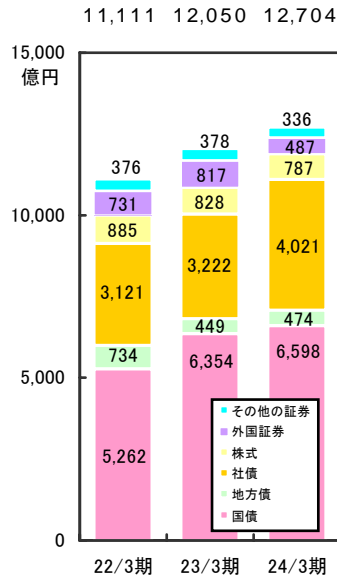
① 残高

(i) 3行合算



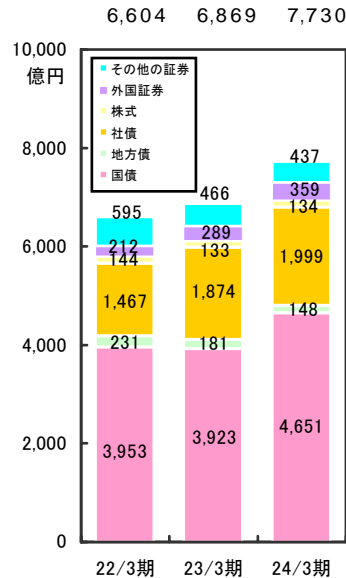
(ii) 山口銀行+北九州銀行

・国内債券を中心とした積極的な取組みといたしました結果、国債や社債の増加を主因に、残高は654億円増加しました。



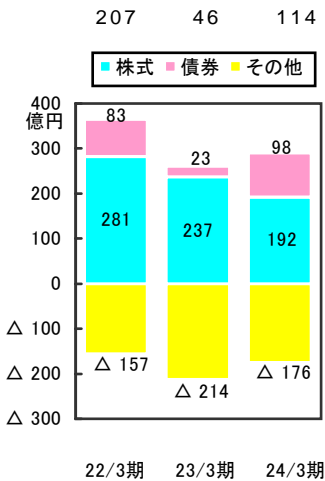
(iii) もみじ銀行

・国内債券を中心とした積極的な取組みといたしました結果、国債や社債の増加を主因に、残高は861億円増加しました。



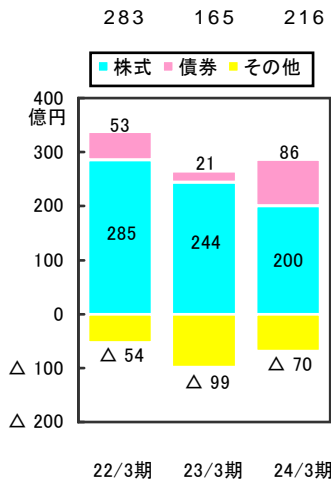
② その他有価証券の評価損益

(i) 3行合算



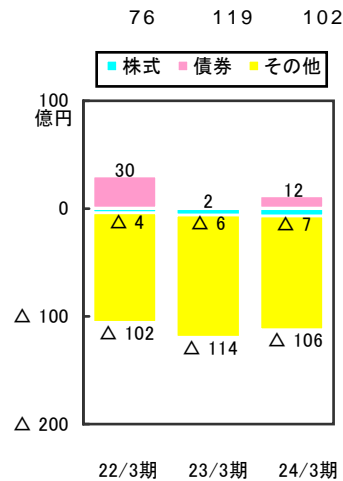
(ii) 山口銀行+北九州銀行

・債券価格の上昇等により、その他有価証券の評価益は51億円増加しました。



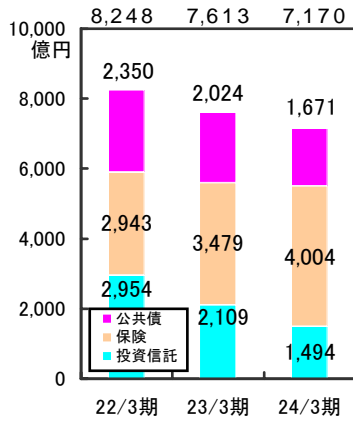
(iii) もみじ銀行

・債券価格の上昇等により、その他有価証券の評価損は17億円減少しました。



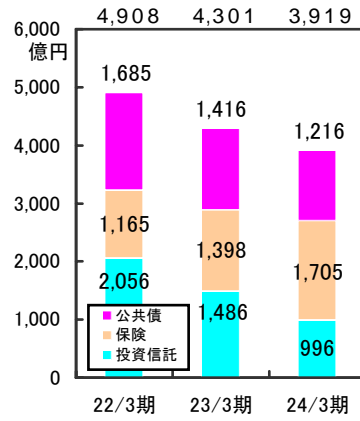
(6) 個人預り資産

① 3行合算



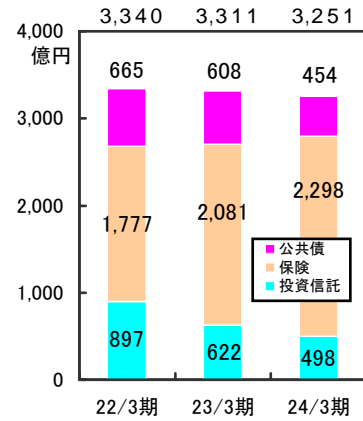
② 山口銀行+北九州銀行

・保険は増加傾向にあるものの、投資信託がグループ会社のワイエム証券へ取扱いをシフト(21/3期)させたことにより減少したことから、個人預り資産は382億円減少して3,919億円となりました。



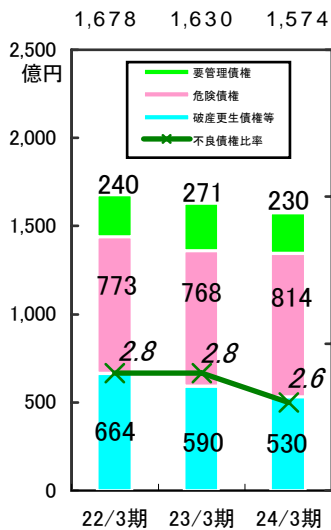
③ もみじ銀行

・保険は増加傾向にあるものの、投資信託がグループ会社のワイエム証券へ取扱いをシフト(21/3期)させたことにより減少したことから、個人預り資産は60億円減少して3,251億円となりました。



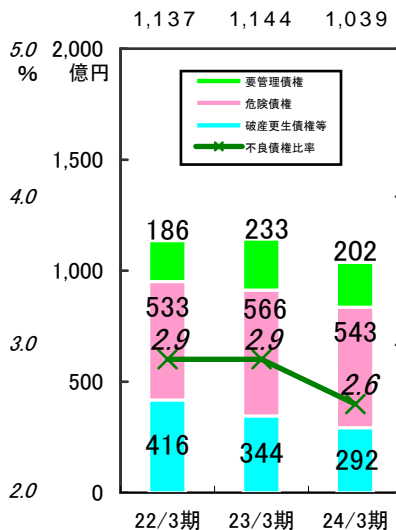
(7) 不良債権の状況 (金融再生法開示債権)

① 3行合算



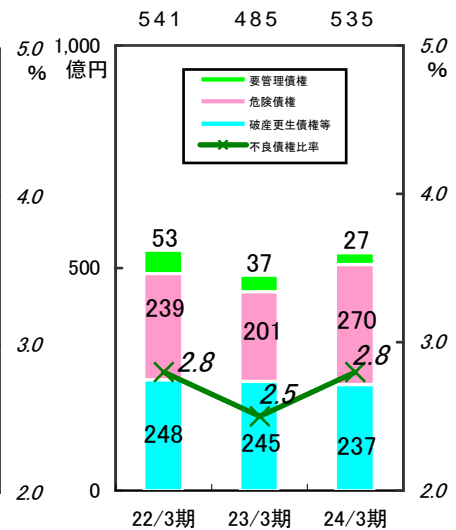
② 山口銀行+北九州銀行

・破産更生債権等の減少を主因として、不良債権残高は105億円減少し、不良債権比率は0.3%改善しました。



③ もみじ銀行

・危険債権の増加を主因として、不良債権残高は50億円増加し、不良債権比率は0.3%上昇しました。



※「破産更生債権等」とは、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」であります。

(8) 自己資本額・自己資本比率

①山口フィナンシャルグループ

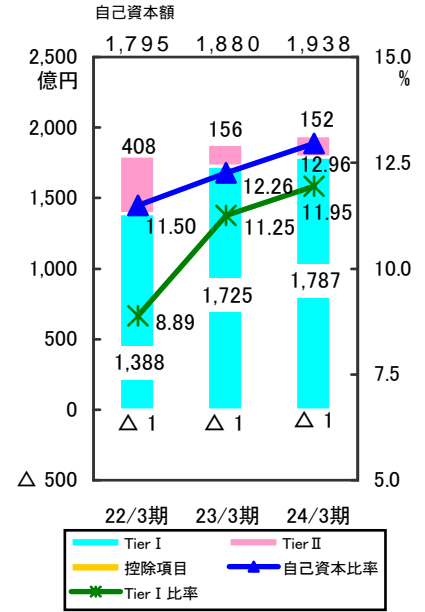
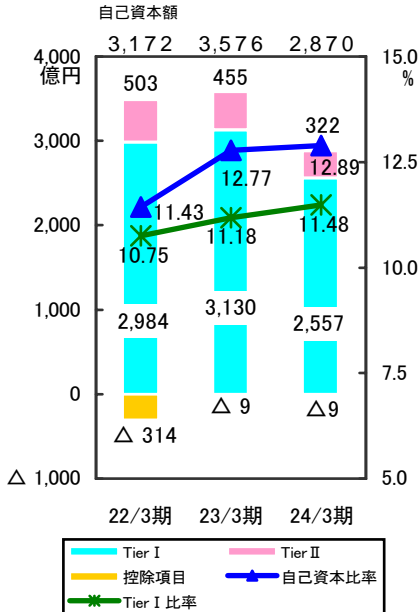
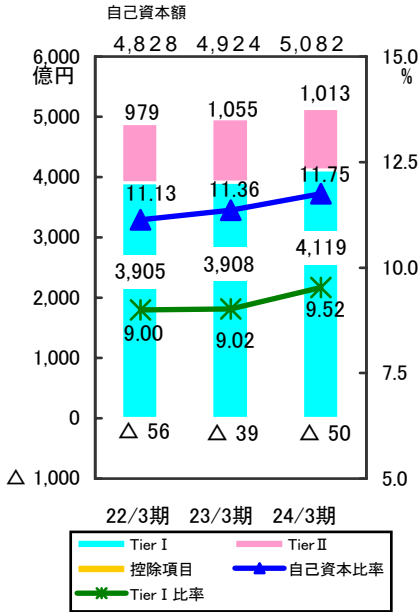
- ・連結自己資本比率（第一基準）は、0.39%上昇して11.75%となりました。
- ・Tier I 比率は、0.50%上昇して9.52%となりました。

②山口銀行

- ・北九州銀行の設立に伴う会社分割により自己資本額は減少したものの、単体自己資本比率（国際統一基準）は、ポートフォリオの改善等により0.12%上昇して12.89%となりました。
- ・Tier I 比率も、0.30%上昇して11.48%となりました。

③もみじ銀行

- ・単体自己資本比率（国内基準）は、利益の積上げ等により0.70%上昇して12.96%となりました。
- ・Tier I 比率も、0.70%上昇して11.95%となりました。



④北九州銀行 (国内基準)

(単位: 億円、%)

自己資本額	Tier I	Tier II	控除項目	自己資本比率	Tier I 比率
785	696	90	△ 1	12.64	11.20

3. 平成25年3月期の業績予想

- ・当社連結ベースでは、経常利益365億円、当期純利益200億円を見込んでおります。
- ・なお、前期と比較しますと、経常利益は1億円、当期純利益は21億円の増加となります。

- ・山口銀行単体ベースでは、経常利益260億円、当期純利益160億円を見込んでおります。

- ・もみじ銀行単体ベースでは、経常利益120億円、当期純利益75億円を見込んでおります。

- ・北九州銀行は、経常利益20億円、当期純利益10億円を見込んでおります。

(単位: 億円)

	山口フィナンシャルグループ (連結)	山口銀行 (単体)	もみじ銀行 (単体)	北九州銀行 (単体)
経常収益	1,500	800	520	140
経常利益	365	260	120	20
当期純利益	200	160	75	10

Ⅱ. 平成24年3月期決算の概況

1. 損益状況

(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	24/3期	前年比		23/3期
		24/3期	23/3期	
連結経常収益	155,147	△ 8,968		164,115
連結粗利益	127,867	△ 3,952		131,819
(除く国債等債券損益)	(116,956)	(△1,189)		(118,145)
資金利益	100,404	△ 2,781		103,185
役務取引等利益	14,430	△ 294		14,724
特定取引利益	1,103	688		415
その他業務利益	11,929	△ 1,564		13,493
(うち国債等債券損益)	(10,910)	(△2,763)		(13,673)
経費(除く臨時処理分)(△)	89,240	318		88,922
連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	38,626	△ 4,271		42,897
連結コア業務純益	27,716	△ 1,507		29,223
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	4,935		△ 4,935
連結業務純益	38,626	△ 9,207		47,833
(金銭の信託運用見合費用)(△)	86	△ 36		122
臨時損益	△ 2,175	9,747		△ 11,922
うち株式等関係損益	△ 855	34		△ 889
うち不良債権処理額(△) ②	537	△ 7,287		7,824
うち貸倒引当金戻入益 ③	27	27		-
うち償却債権取立益 ④	43	43		-
経常利益	36,364	576		35,788
特別損益	152	210		△ 58
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-		-
うち償却債権取立益 ④	-	△ 61		61
うち固定資産処分損益	44	128		△ 84
うち減損損失(△)	509	463		46
税金等調整前当期純利益	36,517	787		35,730
法人税、住民税及び事業税(△)	8,332	△ 1,992		10,324
法人税等調整額(△)	9,850	4,109		5,741
法人税等合計(△)	18,182	2,116		16,066
少数株主損益調整前当期純利益	18,334	△ 1,329		19,663
少数株主利益(△)	416	△ 92		508
当期純利益	17,918	△ 1,237		19,155
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	466	△ 2,360		2,826

- (注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用 + 信託報酬) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)
2. 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 連結粗利益 - 経費(除く臨時処理分)
3. 連結コア業務純益 = 連結業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
4. 連結業務純益 = 連結粗利益 - 経費(除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額
5. 平成24年3月期の「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」は「臨時損益」に計上しておりますが、平成23年3月期の「償却債権取立益」については遡及処理を行っておりません。

(ご参考)

連結子会社数	13	△ 1	14
持分法適用会社数	4	-	4

(2) 3行合算

(単位:百万円)

	24/3期	前年比	23/3期
経常収益	149,354	△ 13,252	162,606
業務粗利益	122,944	△ 5,640	128,584
(除く国債等債券損益)	(112,076)	(△2,887)	(114,963)
資金利益	100,804	△ 4,353	105,157
役務取引等利益	10,292	62	10,230
特定取引利益	△ 187	△ 21	△ 166
その他業務利益	12,034	△ 1,329	13,363
(うち国債等債券損益)	(10,867)	(△2,753)	(13,620)
国内業務粗利益	117,420	△ 5,695	123,115
(除く国債等債券損益)	(107,280)	(△2,759)	(110,039)
資金利益	97,536	△ 4,436	101,972
役務取引等利益	10,073	92	9,981
特定取引利益	79	34	45
その他業務利益	9,731	△ 1,384	11,115
(うち国債等債券損益)	(10,139)	(△2,936)	(13,075)
国際業務粗利益	5,523	54	5,469
(除く国債等債券損益)	(4,795)	(△129)	(4,924)
資金利益	3,268	84	3,184
役務取引等利益	218	△ 30	248
特定取引利益	△ 266	△ 55	△ 211
その他業務利益	2,302	55	2,247
(うち国債等債券損益)	(728)	(183)	(545)
経費(除く臨時処理分) (△)	81,091	△ 8	81,099
人件費 (△)	36,901	△ 1,178	38,079
物件費 (△)	39,521	1,060	38,461
税金 (△)	4,668	109	4,559
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	41,852	△ 5,632	47,484
コア業務純益 (注)	30,985	△ 2,878	33,863
一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	△ 6,855	△ 1,913	△ 4,942
業務純益	48,708	△ 3,719	52,427
うち国債等債券損益	10,867	△ 2,753	13,620
(金銭の信託運用見合費用) (△)	86	△ 36	122
臨時損益	△ 9,261	509	△ 9,770
株式等関係損益	△ 797	△ 65	△ 732
株式等売却益	1,966	740	1,226
株式等売却損 (△)	345	△ 345	690
株式等償却 (△)	2,418	1,150	1,268
不良債権処理額 (△) ②	7,347	△ 381	7,728
貸出金償却 (△)	0	△ 5	5
個別貸倒引当金繰入額 (△)	6,870	△ 423	7,293
その他の債権売却損等 (△)	476	48	428
貸倒引当金戻入益 ③	—	—	—
償却債権取立益 ④	39	39	—
特定海外債権引当勘定繰入額 (△) ⑤	—	—	—
その他の臨時損益	△ 1,156	153	△ 1,309
経常利益	39,359	△ 3,175	42,534
特別損益	19	200	△ 181
うち貸倒引当金戻入益 ③	—	—	—
うち償却債権取立益 ④	—	△ 59	59
うち固定資産処分損益	136	320	△ 184
うち減損損失 (△)	774	719	55
税引前当期純利益	39,379	△ 2,974	42,353
法人税、住民税及び事業税 (△)	7,517	△ 2,074	9,591
法人税等調整額 (△)	10,327	4,030	6,297
法人税等合計 (△)	17,845	1,956	15,889
当期純利益	21,533	△ 4,930	26,463
与信関係費用(①+②-③-④+⑤) (△)	452	△ 2,274	2,726

(注) 1.業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

2.コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

3.一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、3行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

4.平成24年3月期の「償却債権取立益」は「臨時損益」に計上しておりますが、平成23年3月期については遡及処理を行っておりません。

(3) 単体

(単位:百万円)

(単位:百万円)

	山口銀行+北九州銀行			もみじ銀行			山口銀行	北九州銀行
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	24/3期
経常収益	96,329	△ 9,231	105,560	53,984	△ 3,062	57,046	90,099	7,336
業務粗利益	77,657	△ 5,169	82,826	45,286	△ 472	45,758	72,292	5,365
(除く国債等債券損益)	(71,867)	(△1,497)	(73,364)	(40,209)	(△1,389)	(41,598)	(66,501)	(5,365)
資金利益	64,296	△ 2,920	67,216	36,508	△ 1,432	37,940	59,419	4,876
役員取引等利益	6,932	85	6,847	3,359	△ 23	3,382	6,600	331
特定取引利益	△ 187	△ 21	△ 166	-	-	-	△ 187	-
その他業務利益	6,616	△ 2,312	8,928	5,418	984	4,434	6,459	157
(うち国債等債券損益)	(5,790)	(△3,671)	(9,461)	(5,077)	(918)	(4,159)	(5,790)	(-)
国内業務粗利益	73,568	△ 5,003	78,571	43,852	△ 691	44,543	68,425	5,143
(除く国債等債券損益)	(68,233)	(△1,379)	(69,612)	(39,047)	(△1,380)	(40,427)	(63,090)	(5,143)
資金利益	61,594	△ 2,960	64,554	35,942	△ 1,475	37,417	56,768	4,825
役員取引等利益	6,783	107	6,676	3,289	△ 16	3,305	6,472	311
特定取引利益	79	34	45	-	-	-	79	-
その他業務利益	5,110	△ 2,185	7,295	4,620	801	3,819	5,105	5
(うち国債等債券損益)	(5,334)	(△3,625)	(8,959)	(4,805)	(689)	(4,116)	(5,334)	(-)
国際業務粗利益	4,089	△ 165	4,254	1,434	220	1,214	3,867	222
(除く国債等債券損益)	(3,633)	(△119)	(3,752)	(1,162)	(△9)	(1,171)	(3,411)	(222)
資金利益	2,702	40	2,662	566	44	522	2,650	51
役員取引等利益	148	△ 22	170	70	△ 7	77	128	19
特定取引利益	△ 266	△ 55	△ 211	-	-	-	△ 266	-
その他業務利益	1,505	△ 127	1,632	797	183	614	1,353	151
(うち国債等債券損益)	(455)	(△46)	(501)	(272)	(229)	(43)	(455)	(-)
経費(除く臨時処理分)(△)	48,867	△ 1,444	50,311	32,223	1,436	30,787	44,377	4,490
人件費(△)	21,987	△ 1,480	23,467	14,913	302	14,611	19,991	1,996
物件費(△)	24,463	478	23,985	15,058	583	14,475	22,315	2,148
税金(△)	2,415	△ 443	2,858	2,252	552	1,700	2,070	344
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	28,790	△ 3,724	32,514	13,062	△ 1,908	14,970	27,914	875
コア業務純益(注)	22,999	△ 53	23,052	7,985	△ 2,826	10,811	22,124	875
一般貸倒引当金繰入額(△)	① △ 2,349	△ 2,858	509	-	-	-	△ 1,617	-
業務純益	31,139	△ 865	32,004	13,062	△ 1,908	14,970	29,532	875
うち国債等債券損益	5,790	△ 3,671	9,461	5,077	918	4,159	5,790	-
(金銭の信託運用見合費用)(△)	(86)	(△36)	(122)	-	-	-	(86)	-
臨時損益	△ 3,005	533	△ 3,538	△ 1,750	1,095	△ 2,845	△ 3,150	877
株式等関係損益	270	△ 4	274	△ 1,068	△ 61	△ 1,007	587	△ 317
株式等売却益	1,886	735	1,151	79	4	75	1,886	-
株式等売却損(△)	203	△ 130	333	142	△ 215	357	203	-
株式等償却(△)	1,412	869	543	1,005	280	725	1,095	317
不良債権処理額(△)	② 3,449	△ 604	4,053	351	64	287	3,824	-
貸出金償却(△)	0	△ 5	5	-	△ 0	0	0	-
個別貸倒引当金繰入額(△)	3,323	△ 583	3,906	-	-	-	3,698	-
その他の債権売却損等(△)	125	△ 16	141	351	64	287	125	-
貸倒引当金戻入益	③ -	-	-	959	959	-	-	1,107
償却債権取立益	④ 18	18	-	21	21	-	18	0
特定海外債権引当勘定繰入額(△)	⑤ -	-	-	-	-	-	-	-
その他の臨時損益	155	△ 85	240	△ 1,311	239	△ 1,550	67	87
経常利益	28,047	△ 296	28,343	11,312	△ 813	12,125	26,294	1,752
特別損益	△ 463	△ 359	△ 104	482	△ 1,506	1,988	△ 460	△ 2
うち貸倒引当金戻入益	③ -	-	-	-	△ 2,065	2,065	-	-
うち償却債権取立益	④ -	△ 5	5	-	△ 53	53	-	-
うち固定資産処分損益	25	98	△ 73	111	221	△ 110	27	△ 2
うち減損損失(△)	488	452	36	285	266	19	488	-
税引前当期純利益	27,584	△ 655	28,239	11,795	△ 2,318	14,113	25,833	1,750
法人税、住民税及び事業税(△)	7,470	△ 2,074	9,544	47	0	47	7,460	10
法人税等調整額(△)	6,025	4,963	1,062	4,302	△ 933	5,235	4,509	1,516
法人税等合計(△)	13,496	2,889	10,607	4,349	△ 933	5,282	11,970	1,526
当期純利益	14,087	△ 3,545	17,632	7,446	△ 1,385	8,831	13,863	223
与信関係費用(①+②-③-④+⑤)(△)	1,081	△ 3,476	4,557	△ 629	1,202	△ 1,831	2,189	△ 1,107

(注) 1.業務純益(一般貸倒引当金繰入前)=業務粗利益-経費(除く臨時処理分)

2.コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

3.一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、2行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

4.平成24年3月期の「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」は「臨時損益」に計上しておりますが、平成23年3月期については遡及処理を行っておりません。

5.平成24年3月期は、山口銀行の計数と北九州銀行の計数を合算したものを記載しております。

なお、北九州銀行は、平成23年9月に北九州金融準備から商号変更し、10月より山口銀行の九州域内における事業を分割、承継し、営業を開始しております。

2. 業務純益

(単位：百万円)

	3行合算			山口銀行+北九州銀行(単体)			もみじ銀行(単体)		
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期
	(1) コア業務純益	30,985	△2,878	33,863	22,999	△53	23,052	7,985	△2,826
職員一人当たり(千円)	7,562	△619	8,181	9,729	227	9,502	4,607	△1,704	6,311
(2) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	41,852	△5,632	47,484	28,790	△3,724	32,514	13,062	△1,908	14,970
職員一人当たり(千円)	10,215	△1,257	11,472	12,178	△1,224	13,402	7,537	△1,202	8,739
(3) 業務純益	48,708	△3,719	52,427	30,407	△1,597	32,004	13,062	△1,908	14,970
職員一人当たり(千円)	11,888	△778	12,666	12,862	△330	13,192	7,537	△1,202	8,739

(単位：百万円)

山口銀行		北九州銀行	
24/3期	24/3期	24/3期	24/3期
22,124	875	27,914	875
10,191	4,533	12,858	4,533
29,532	875	13,602	4,533

(注)一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、3行合算、2行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

3. 利鞘(国内業務部門)

(単位：%)

	3行合算			山口銀行+北九州銀行(単体)			もみじ銀行(単体)		
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期
	(1) 資金運用利回(A)	1.32	△0.15	1.47	1.27	△0.15	1.42	1.44	△0.14
(イ) 貸出金利回	1.62	△0.09	1.71	1.54	△0.08	1.62	1.78	△0.11	1.89
(ロ) 有価証券利回	0.90	△0.19	1.09	0.99	△0.24	1.23	0.75	△0.12	0.87
(2) 資金調達原価(B)	1.12	△0.10	1.22	1.02	△0.13	1.15	1.32	△0.03	1.35
(イ) 預金等利回	0.11	△0.05	0.16	0.12	△0.04	0.16	0.10	△0.05	0.15
(ロ) 外部負債利回	0.17	△0.76	0.93	0.14	△0.10	0.24	0.22	△0.91	1.13
(3) 総資金利鞘(A)-(B)	0.20	△0.05	0.25	0.25	△0.02	0.27	0.12	△0.11	0.23

(単位：%)

山口銀行		北九州銀行	
24/3期	24/3期	24/3期	24/3期
1.25	1.50	1.54	1.54
0.99	0.59	1.00	1.39
0.12	0.13	0.17	0.13
0.25	0.11		

※外部負債=コールマネー+借入金+債券貸借取引受入担保金

4. 利鞘(全店)

(単位：%)

	3行合算			山口銀行+北九州銀行(単体)			もみじ銀行(単体)		
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期
	(1) 資金運用利回(A)	1.36	△0.14	1.50	1.31	△0.15	1.46	1.45	△0.14
(イ) 貸出金利回	1.61	△0.10	1.71	1.53	△0.08	1.61	1.78	△0.11	1.89
(ロ) 有価証券利回	0.95	△0.19	1.14	1.05	△0.24	1.29	0.78	△0.11	0.89
(2) 資金調達原価(B)	1.15	△0.09	1.24	1.06	△0.12	1.18	1.34	△0.02	1.36
(イ) 預金等利回	0.12	△0.05	0.17	0.12	△0.05	0.17	0.11	△0.06	0.17
(ロ) 外部負債利回	0.57	△0.24	0.81	0.67	0.04	0.63	0.25	△0.87	1.12
(3) 総資金利鞘(A)-(B)	0.21	△0.05	0.26	0.25	△0.03	0.28	0.11	△0.12	0.23

(単位：%)

山口銀行		北九州銀行	
24/3期	24/3期	24/3期	24/3期
1.30	1.48	1.53	1.54
1.05	0.59	1.04	1.48
0.12	0.13	1.01	0.13
0.26	0.00		

※外部負債=コールマネー+借入金+債券貸借取引受入担保金

5. 有価証券関係損益

(単位：百万円)

	3行合算			山口銀行+北九州銀行(単体)			もみじ銀行(単体)		
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期
	国債等債券損益	10,867	△2,753	13,620	5,790	△3,671	9,461	5,077	918
売却益	13,489	△4,356	17,845	7,940	△3,814	11,754	5,548	△543	6,091
償還益	142	142	-	-	-	-	142	142	-
売却損	1,726	△848	2,574	1,262	△433	1,695	464	△414	878
償還損	1,037	△473	1,510	888	291	597	149	△764	913
償却	-	△140	140	-	-	-	-	△140	140

(単位：百万円)

山口銀行		北九州銀行	
24/3期	24/3期	24/3期	24/3期
5,790	-	7,940	-
-	-	-	-
1,262	-	888	-
-	-	-	-

株式等損益									
	△797	△65	△732	270	△4	274	△1,068	△61	△1,007
売却益	1,966	740	1,226	1,886	735	1,151	79	4	75
売却損	345	△345	690	203	△130	333	142	△215	357
償却	2,418	1,150	1,268	1,412	869	543	1,005	280	725

山口銀行		北九州銀行	
24/3期	24/3期	24/3期	24/3期
587	△317	1,886	-
203	-	1,095	317

6. 自己資本比率

(1) 連結

(単位：億円、%)

	山口フィナンシャルグループ (連結)		
	24/3期	前年比	
(1) 自己資本比率(%)	11.75	0.39	11.36
うち Tier I 比率(%)	9.52	0.50	9.02
(2) Tier I	4,119	211	3,908
(3) Tier II	1,013	△42	1,055
(イ) うちその他有価証券評価差額×45%	64	29	35
(ロ) うち土地再評価差額×45%	164	△2	166
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	450	-	450
(4) 控除項目	50	11	39
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	5,082	158	4,924
(6) リスクアセット	43,252	△63	43,315
(7) 総所要自己資本額 (6)×8%+(4)	3,510	6	3,504

(単位：億円、%)

	山口銀行 (連結)		
	24/3期	前年比	
(1) 自己資本比率(%)	13.03	0.17	12.86
うち Tier I 比率(%)	11.65	0.36	11.29
(2) Tier I	2,601	△569	3,170
(3) Tier II	325	△133	458
(イ) うちその他有価証券評価差額×45%	84	11	73
(ロ) うち土地再評価差額×45%	112	△54	166
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	-	-	-
(4) 控除項目	17	△0	17
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	2,910	△701	3,611
(6) リスクアセット	22,326	△5,745	28,071
(7) 総所要自己資本額 (6)×8%+(4)	1,803	△460	2,263

(単位：億円、%)

	もみじ銀行 (連結)		
	24/3期	前年比	
(1) 自己資本比率(%)	12.98	0.70	12.28
うち Tier I 比率(%)	11.95	0.71	11.24
(2) Tier I	1,787	63	1,724
(3) Tier II	156	△4	160
(イ) うちその他有価証券評価差額×45%	-	-	-
(ロ) うち土地再評価差額×45%	63	△1	64
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	-	-	-
(4) 控除項目	1	0	1
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	1,942	59	1,883
(6) リスクアセット	14,956	△379	15,335
(7) 総所要自己資本額 (6)×4%+(4)	599	△15	614

(注) 1. 控除項目とは、他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額等であります。

2. 山口フィナンシャルグループ(連結)は第一基準、山口銀行(連結)は国際統一基準、もみじ銀行(連結)は国内基準により算出しております。なお、北九州銀行(連結)はありません。

(2) 単体

(単位：億円、%)

	山口銀行 (単体)		
	24/3期	前年比	
		23/3期	
(1) 自己資本比率(%)	12.89	0.12	12.77
うち Tier I 比率(%)	11.48	0.30	11.18
(2) Tier I	2,557	△573	3,130
(3) Tier II	322	△133	455
(イ) うちその他有価証券評価差額×45%	84	11	73
(ロ) うち土地再評価差額×45%	112	△54	166
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	-	-	-
(4) 控除項目	9	△0	9
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	2,870	△706	3,576
(6) リスクアセット	22,257	△5,740	27,997
(7) 総所要自己資本額 (6)×8%+(4)	1,789	△460	2,249

(単位：億円、%)

	もみじ銀行 (単体)		
	24/3期	前年比	
		23/3期	
(1) 自己資本比率(%)	12.96	0.70	12.26
うち Tier I 比率(%)	11.95	0.70	11.25
(2) Tier I	1,787	62	1,725
(3) Tier II	152	△4	156
(イ) うちその他有価証券評価差額×45%	-	-	-
(ロ) うち土地再評価差額×45%	58	△2	60
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	-	-	-
(4) 控除項目	1	0	1
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	1,938	58	1,880
(6) リスクアセット	14,945	△381	15,326
(7) 総所要自己資本額 (6)×4%+(4)	599	△15	614

(単位：億円、%)

	北九州銀行 (単体)		
	24/3期	前年比	
		23/3期	
(1) 自己資本比率(%)	12.64		
うち Tier I 比率(%)	11.20		
(2) Tier I	696		
(3) Tier II	90		
(イ) うちその他有価証券評価差額×45%	-		
(ロ) うち土地再評価差額×45%	51		
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	-		
(4) 控除項目	1		
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	785		
(6) リスクアセット	6,212		
(7) 総所要自己資本額 (6)×4%+(4)	249		

(注) 1. 控除項目とは、他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額等であります。

2. 山口銀行は国際統一基準、もみじ銀行と北九州銀行は国内基準により算出しております。

7. ROE

(単位：%)

(単位：%)

	山口フィナンシャルグループ (連結)			山口銀行+北九州銀行 (単体)			もみじ銀行 (単体)			山口銀行		北九州銀行	
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	24/3期		
コア業務純益ベース	6.07	△ 0.39	6.46	6.48	△ 0.25	6.73	4.47	△ 2.37	6.84	7.02	2.24		
業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	8.47	△ 1.01	9.48	8.11	△ 1.38	9.49	7.32	△ 2.16	9.48	8.85	2.24		
業務純益ベース	8.47	△ 2.10	10.57	8.57	△ 0.78	9.35	7.32	△ 2.16	9.48	9.37	2.24		
当期純利益ベース	3.92	△ 0.31	4.23	3.97	△ 1.18	5.15	4.17	△ 1.42	5.59	4.39	0.57		

業務純益(当期純利益)

$$ROE = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{\text{(期首自己資本+期末自己資本)} \div 2} \times 100$$

※自己資本・・・純資産の部合計-新株予約権(連結)-少数株主持分(連結)

※北九州銀行の期首自己資本は、平成23年10月の開業時の自己資本とし、業務純益(当期純利益)は年間ベースに引き直しております。

8. OHR

(単位：%)

(単位：%)

	山口フィナンシャルグループ (連結)			山口銀行+北九州銀行 (単体)			もみじ銀行 (単体)			山口銀行		北九州銀行	
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	24/3期		
OHR	69.79	2.34	67.45	62.92	2.18	60.74	71.15	3.87	67.28	61.38	83.69		
修正OHR	76.30	1.04	75.26	67.99	△ 0.58	68.57	80.14	6.13	74.01	66.73	83.69		

経費

$$OHR = \frac{\text{経費}}{\text{業務粗利益}} \times 100$$

経費

$$\text{修正OHR} = \frac{\text{経費}}{\text{業務粗利益} - \text{国債等債券損益}} \times 100$$

9. ROA

(単位：%)

(単位：%)

	山口フィナンシャルグループ (連結)			山口銀行+北九州銀行 (単体)			もみじ銀行 (単体)			山口銀行		北九州銀行	
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	24/3期		
コア業務純益ベース	0.31	△ 0.02	0.33	0.38	△ 0.02	0.40	0.26	△ 0.10	0.36	0.40	0.21		
業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	0.43	△ 0.06	0.49	0.48	△ 0.09	0.57	0.43	△ 0.07	0.50	0.50	0.21		
業務純益ベース	0.43	△ 0.11	0.54	0.51	△ 0.05	0.56	0.43	△ 0.07	0.50	0.53	0.21		
当期純利益ベース	0.20	△ 0.02	0.22	0.23	△ 0.07	0.30	0.24	△ 0.05	0.29	0.25	0.05		

業務純益(当期純利益)

$$ROA = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{\text{(期首総資産+期末総資産)} \div 2} \times 100$$

※総資産・・・資産の部合計

※北九州銀行の期首総資産は、平成23年10月の開業時の総資産とし、業務純益(当期純利益)は年間ベースに引き直しております。

10. 拠点数

(単位：箇所)

(単位：箇所)

	3行合算			山口銀行+北九州銀行			もみじ銀行			山口銀行		北九州銀行	
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	24/3期		
国内本支店・出張所	284	4	280	166	5	161	118	△1	119	138	28		
本支店	234	4	230	139	4	135	95	-	95	112	27		
出張所	50	-	50	27	1	26	23	△1	24	26	1		
うち山口県	124	-	124	120	-	120	4	-	4	120	-		
本支店	98	-	98	94	-	94	4	-	4	94	-		
出張所	26	-	26	26	-	26	-	-	-	26	-		
うち広島県	121	△1	122	11	-	11	110	△1	111	11	-		
本支店	98	-	98	11	-	11	87	-	87	11	-		
出張所	23	△1	24	-	-	-	23	△1	24	-	-		
うち北九州市	16	2	14	15	2	13	1	-	1	-	15		
本支店	15	1	14	14	1	13	1	-	1	-	14		
出張所	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	1		
海外支店	3	-	3	3	-	3	-	-	-	3	-		
合計	287	4	283	169	5	164	118	△1	119	141	28		

(注)山口銀行の海外拠点である香港駐在員事務所は含んでおりません。

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

	(単位:百万円)									(単位:百万円)	
	山口フィナンシャルグループ (連結)			山口銀行+北九州銀行 (単体)			もみじ銀行 (単体)			山口銀行	北九州銀行
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	24/3期
リスク管理債権額	156,807	△ 5,291	162,098	103,651	△ 10,267	113,918	52,981	5,097	47,884	72,173	31,477
破綻先債権額	26,964	△ 3,364	30,328	14,914	△ 1,340	16,254	12,012	△ 1,977	13,989	7,393	7,520
延滞債権額	106,838	2,199	104,639	68,449	△ 5,860	74,309	38,251	8,132	30,119	57,636	10,813
3ヵ月以上延滞債権額	845	△ 3,101	3,946	816	△ 2,498	3,314	29	△ 603	632	731	84
貸出条件緩和債権額	22,158	△ 1,025	23,183	19,471	△ 568	20,039	2,687	△ 456	3,143	6,411	13,059
貸出金残高(末残)	5,801,665	64,901	5,736,764	3,931,232	78,093	3,853,139	1,881,284	△ 11,833	1,893,117	3,208,101	723,130
貸出金残高比(%)	2.70	△0.12	2.82	2.63	△0.32	2.95	2.81	0.29	2.52	2.24	4.35

(ご参考) 部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権の状況

	(単位:百万円)									(単位:百万円)	
	3行合算			山口銀行+北九州銀行 (単体)			もみじ銀行 (単体)			山口銀行	北九州銀行
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	24/3期
リスク管理債権額	117,556	△ 1,188	118,744	82,529	△ 6,094	88,623	35,026	4,906	30,120	59,831	22,698
破綻先債権額	5,987	578	5,409	3,564	900	2,664	2,423	△ 321	2,744	1,763	1,800
延滞債権額	88,564	2,359	86,205	58,678	△ 3,927	62,605	29,886	6,287	23,599	50,924	7,753
3ヵ月以上延滞債権額	845	△ 3,101	3,946	816	△ 2,498	3,314	29	△ 603	632	731	84
貸出条件緩和債権額	22,158	△ 1,025	23,183	19,471	△ 568	20,039	2,687	△ 456	3,143	6,411	13,059
貸出金残高(末残)	5,773,439	70,241	5,703,198	3,910,110	82,265	3,827,845	1,863,329	△ 12,024	1,875,353	3,195,758	714,351
貸出金残高比(%)	2.03	△0.05	2.08	2.11	△0.20	2.31	1.87	0.27	1.60	1.87	3.17

2. 貸倒引当金等の状況

	(単位:百万円)									(単位:百万円)	
	山口フィナンシャルグループ (連結)			山口銀行+北九州銀行 (単体)			もみじ銀行 (単体)			山口銀行	北九州銀行
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	24/3期
貸倒引当金	102,052	△ 11,261	113,313	59,898	△ 7,441	67,339	41,339	△ 3,648	44,987	41,180	18,718
一般貸倒引当金	33,494	△ 6,886	40,380	19,236	△ 2,349	21,585	13,963	△ 4,506	18,469	12,596	6,639
個別貸倒引当金	68,558	△ 4,375	72,933	40,661	△ 5,093	45,754	27,375	858	26,517	28,583	12,078
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 金融再生法開示債権

山口フィナンシャルグループ (連結)									
	24/3期		23/3期	24/3期		23/3期	24/3期		23/3期
	前年比	前年比		前年比	前年比				
破産更生債権等	53,180	△ 6,110	59,290	29,262	△ 5,186	34,448	23,770	△ 813	24,583
危険債権	81,443	4,554	76,889	54,382	△ 2,299	56,681	27,035	6,866	20,169
要管理債権	23,004	△ 4,125	27,129	20,287	△ 3,066	23,353	2,716	△ 1,060	3,776
小計 (A)	157,628	△ 5,682	163,310	103,932	△ 10,552	114,484	53,522	4,993	48,529
比率 (A)/(B)	2.68	△ 0.13	2.81	2.61	△ 0.33	2.94	2.81	0.28	2.53
正常債権	5,704,766	69,538	5,635,228	3,867,766	91,278	3,776,488	1,848,019	△ 20,507	1,868,526
合計 (B)	5,862,394	63,856	5,798,538	3,971,698	80,726	3,890,972	1,901,542	△ 15,513	1,917,055

(単位:百万円、%)

(注)「破産更生債権等」は「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」であります。以下同様。

(参考) 部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権

山口フィナンシャルグループ (連結)									
	24/3期		23/3期	24/3期		23/3期	24/3期		23/3期
	前年比	前年比		前年比	前年比				
破産更生債権等	13,931	△ 1,888	15,819	8,116	△ 883	8,999	5,815	△ 1,004	6,819
危険債権	81,417	4,566	76,851	54,382	△ 2,299	56,681	27,035	6,866	20,169
要管理債権	23,004	△ 4,125	27,129	20,287	△ 3,066	23,353	2,716	△ 1,060	3,776
小計 (A)	118,353	△ 1,447	119,800	82,786	△ 6,249	89,035	35,567	4,802	30,765
比率 (A)/(B)	2.02	△ 0.05	2.07	2.09	△ 0.21	2.30	1.88	0.27	1.61
正常債権	5,715,786	70,772	5,645,014	3,867,766	91,278	3,776,488	1,848,019	△ 20,507	1,868,526
合計 (B)	5,834,140	69,326	5,764,814	3,950,553	85,030	3,865,523	1,883,587	△ 15,704	1,899,291

(単位:百万円、%)

4. 金融再生法開示債権の保全状況

山口フィナンシャルグループ (連結)									
	24/3期		23/3期	24/3期		23/3期	24/3期		23/3期
	前年比	前年比		前年比	前年比				
保全額 (C) (イ) + (ロ)	131,942	△ 5,800	137,742	84,081	△ 8,708	92,789	47,860	2,907	44,953
担保・保証等 (イ)	63,432	△ 1,527	64,959	42,741	△ 3,666	46,407	20,690	2,139	18,551
破産更生債権等	13,673	△ 1,891	15,564	7,972	△ 915	8,887	5,701	△ 975	6,676
危険債権	46,973	1,498	45,475	32,478	△ 1,970	34,448	14,494	3,467	11,027
要管理債権	2,785	△ 1,134	3,919	2,290	△ 781	3,071	494	△ 353	847
貸倒引当金 (ロ)	68,509	△ 4,273	72,782	41,340	△ 5,041	46,381	27,169	768	26,401
破産更生債権等	39,358	△ 4,109	43,467	21,290	△ 4,271	25,561	18,068	162	17,906
危険債権	28,132	△ 129	28,261	19,174	△ 838	20,012	8,957	708	8,249
要管理債権	1,018	△ 35	1,053	875	67	808	143	△ 101	244
保全率 (C)/(A)	83.79	△ 0.70	84.49	80.90	△ 0.15	81.05	89.42	△ 3.21	92.63
破産更生債権等	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00
危険債権	92.24	△ 3.70	95.94	94.98	△ 1.10	96.08	86.74	△ 8.83	95.57
要管理債権	16.53	△ 1.80	18.33	15.60	△ 1.01	16.61	23.47	△ 5.46	28.93
引当率 (ロ)/(A-イ)	72.86	△ 1.36	74.22	67.55	△ 0.58	68.13	82.75	△ 5.32	88.07
破産更生債権等	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00
危険債権	81.67	△ 8.40	90.07	87.54	△ 2.46	90.00	71.43	△ 18.80	90.23
要管理債権	5.03	0.50	4.53	4.86	0.88	3.98	6.44	△ 1.91	8.35

(単位:百万円、%)

5. 開示債権の状況 (平成24年3月末)

(1) 3行合算

(単位:百万円)

自己査定
債務者区分

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破綻先	27,077
実質破綻先	25,955
破綻懸念先	81,417
要注意先	要管理先
	27,076
1,167,921	要管理先以外
	1,140,845
正常先	4,570,869

債権合計	5,873,241
------	-----------

金融再生法
開示債権

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破産更生債権及び これらに準ずる債権	53,032
保全率	100.00%
危険債権	81,417
保全率	92.24%
要管理債権	23,004
保全率	16.53%

開示額合計	157,454
保全率	83.79%

リスク管理債権

対象:貸出金のみ

破綻先債権	26,927
延滞債権	106,701
3ヵ月以上延滞債権	845
貸出条件緩和債権	22,158

開示額合計	156,633
-------	---------

(2) 山口銀行【単体】

(単位:百万円)

自己査定
債務者区分

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破綻先	7,407
実質破綻先	11,029
破綻懸念先	46,770
要注意先	要管理先
	8,634
529,226	要管理先以外
	520,591
正常先	2,646,509

債権合計	3,240,943
------	-----------

金融再生法
開示債権

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破産更生債権及び これらに準ずる債権	18,437
保全率	100.00%
危険債権	46,770
保全率	95.49%
要管理債権	7,143
保全率	22.03%

開示額合計	72,351
保全率	89.39%

リスク管理債権

対象:貸出金のみ

破綻先債権	7,393
延滞債権	57,636
3ヵ月以上延滞債権	731
貸出条件緩和債権	6,411

開示額合計	72,173
-------	--------

(注)貸出金に準ずる債権……買入外為、取立外為、支払承諾見返、銀行保証付私募債、仮払金(貸出金等にかかるもの)、未収収益(貸出金等にかかるもの)

(3) もみじ銀行【単体】

(単位:百万円)

自己査定
債務者区分

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破綻先	12,081
実質破綻先	11,688
破綻懸念先	27,035
要注意先	要管理先
	要管理先以外
正常先	1,454,229

債権合計	1,901,542
------	-----------

金融再生法
開示債権

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	23,770	保全率 100.00%
危険債権	27,035	保全率 86.74%
要管理債権	2,716	保全率 23.47%

開示額合計	53,522	保全率 89.42%
-------	--------	------------

リスク管理債権

対象:貸出金のみ

破綻先債権	12,012
延滞債権	38,251
3ヵ月以上延滞債権	29
貸出条件緩和債権	2,687

開示額合計	52,981
-------	--------

(4) 北九州銀行【単体】

(単位:百万円)

自己査定
債務者区分

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破綻先	7,587
実質破綻先	3,237
破綻懸念先	7,611
要注意先	要管理先
	要管理先以外
正常先	470,130

債権合計	730,755
------	---------

金融再生法
開示債権

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,825	保全率 100.00%
危険債権	7,611	保全率 91.81%
要管理債権	13,144	保全率 12.11%

開示額合計	31,580	保全率 61.44%
-------	--------	------------

リスク管理債権

対象:貸出金のみ

破綻先債権	7,520
延滞債権	10,813
3ヵ月以上延滞債権	84
貸出条件緩和債権	13,059

開示額合計	31,477
-------	--------

(注) 貸出金に準ずる債権……買入外為、取立外為、支払承諾見返、銀行保証付私募債、仮払金(貸出金等にかかるもの)、未収収益(貸出金等にかかるもの)

6. 自己査定に基づく個別貸倒引当金の状況【単体】

(1) 3行合算

(単位:百万円、%)

24/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	27,077	6,096	20,981	20,981	100.00
実質破綻先	25,955	7,577	18,377	18,377	100.00
破綻懸念先	81,417	46,973	34,444	28,132	81.67
合計	134,449	60,646	73,802	67,491	91.44
23/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	30,495	5,478	25,016	25,016	100.00
実質破綻先	28,537	10,086	18,451	18,451	100.00
破綻懸念先	76,851	45,475	31,375	28,261	90.07
合計	135,883	61,040	74,843	71,729	95.83

(2) 山口銀行+北九州銀行

(単位:百万円、%)

24/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	14,995	3,623	11,372	11,372	100.00
実質破綻先	14,266	4,349	9,917	9,917	100.00
破綻懸念先	54,382	32,478	21,903	19,174	87.54
合計	83,644	40,450	43,193	40,465	93.68
23/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	16,451	2,707	13,744	13,744	100.00
実質破綻先	17,997	6,180	11,816	11,816	100.00
破綻懸念先	56,681	34,448	22,233	20,012	90.00
合計	91,130	43,336	47,794	45,573	95.35

(3) 山口銀行

24/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	7,407	1,776	5,631	5,631	100.00
実質破綻先	11,029	4,171	6,858	6,858	100.00
破綻懸念先	46,770	28,752	18,017	15,912	88.31
合計	65,207	34,699	30,507	28,402	93.09

(4) 北九州銀行

24/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	7,587	1,847	5,740	5,740	100.00
実質破綻先	3,237	178	3,059	3,059	100.00
破綻懸念先	7,611	3,725	3,885	3,262	83.96
合計	18,436	5,750	12,685	12,062	95.08

(5) もみじ銀行

(単位:百万円、%)

24/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	12,081	2,473	9,608	9,608	100.00
実質破綻先	11,688	3,228	8,460	8,460	100.00
破綻懸念先	27,035	14,494	12,540	8,957	71.43
合計	50,805	20,196	30,609	27,026	88.29
23/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	14,043	2,771	11,272	11,272	100.00
実質破綻先	10,539	3,905	6,634	6,634	100.00
破綻懸念先	20,169	11,027	9,142	8,249	90.23
合計	44,753	17,704	27,049	26,156	96.69

7. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行+北九州銀行			もみじ銀行			山口銀行	北九州銀行
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	24/3期
	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	5,788,739	63,776	5,724,963	3,908,955	75,289	3,833,666	1,879,784	△ 11,513	1,891,297	3,185,824
製造業	963,294	△ 17,964	981,258	709,607	△ 8,465	718,072	253,687	△ 9,499	263,186	604,148	105,458
農業, 林業	5,179	154	5,025	3,765	46	3,719	1,414	109	1,305	2,650	1,115
漁業	2,326	254	2,072	1,740	211	1,529	586	43	543	768	971
鉱業, 採石業, 砂利採取業	8,327	516	7,811	8,073	529	7,544	254	△ 13	267	4,995	3,077
建設業	243,628	△ 20,475	264,103	163,018	△ 13,274	176,292	80,610	△ 7,200	87,810	125,555	37,463
電気・ガス・熱供給・水道業	173,826	72,234	101,592	147,111	57,212	89,899	26,715	15,023	11,692	125,215	21,895
情報通信業	29,348	1,427	27,921	21,037	402	20,635	8,311	1,026	7,285	15,529	5,507
運輸業, 郵便業	331,297	25,915	305,382	233,352	27,914	205,438	97,944	△ 2,000	99,944	192,399	40,953
卸売業, 小売業	766,854	△ 20,900	787,754	564,014	△ 10,738	574,752	202,840	△ 10,162	213,002	410,521	153,492
金融業, 保険業	378,702	2,724	375,978	274,013	10	274,003	104,689	2,714	101,975	242,362	31,650
不動産業, 物品賃貸業	728,568	△ 35,915	764,483	459,253	△ 19,124	478,377	269,314	△ 16,791	286,105	333,313	125,939
その他サービス業	550,646	183	550,463	337,575	△ 3,412	340,987	213,070	3,595	209,475	236,916	100,659
地方公共団体	676,927	53,795	623,132	500,900	49,764	451,136	176,027	4,032	171,995	460,979	39,920
その他	929,810	1,828	927,982	485,492	△ 5,784	491,276	444,318	7,612	436,706	430,467	55,024

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行+北九州銀行			もみじ銀行			山口銀行	北九州銀行
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	24/3期
	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	156,612	△ 5,139	161,751	103,631	△ 10,236	113,867	52,981	5,097	47,884	72,153
製造業	24,548	5,337	19,211	13,385	△ 1,155	14,540	11,162	6,492	4,670	6,650	6,735
農業, 林業	75	△ 20	95	59	△ 20	79	16	1	15	59	-
漁業	56	6	50	26	2	24	30	5	25	26	-
鉱業, 採石業, 砂利採取業	49	△ 17	66	49	△ 17	66	-	-	-	49	-
建設業	22,062	△ 3,444	25,506	14,787	△ 4,019	18,806	7,275	576	6,699	10,928	3,859
電気・ガス・熱供給・水道業	-	△ 231	231	-	△ 231	231	-	-	-	-	-
情報通信業	1,221	△ 169	1,390	641	△ 84	725	580	△ 84	664	320	320
運輸業, 郵便業	8,131	220	7,911	5,529	275	5,254	2,602	△ 55	2,657	3,466	2,062
卸売業, 小売業	34,948	△ 1,375	36,323	26,114	△ 818	26,932	8,834	△ 557	9,391	15,274	10,839
金融業, 保険業	5,072	611	4,461	4,509	815	3,694	562	△ 205	767	1,439	3,069
不動産業, 物品賃貸業	22,027	△ 3,042	25,069	12,573	△ 2,051	14,624	9,454	△ 990	10,444	10,712	1,861
その他サービス業	28,063	△ 2,187	30,250	21,875	△ 2,479	24,354	6,187	291	5,896	20,024	1,851
地方公共団体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	10,354	△ 828	11,182	4,080	△ 451	4,531	6,274	△ 377	6,651	3,201	878

(3) 個人ローン残高【単体】

(単位:百万円)

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行+北九州銀行			もみじ銀行			山口銀行	北九州銀行
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	24/3期
	個人ローン残高	1,062,516	30,369	1,032,147	584,909	17,021	567,888	477,606	13,348	464,258	482,884
うち住宅ローン残高	897,939	30,121	867,818	486,834	15,392	471,442	411,104	14,728	396,376	405,816	81,018
うちその他ローン残高	164,577	249	164,328	98,074	1,628	96,446	66,502	△ 1,380	67,882	77,067	21,007

(4) 中小企業等貸出金残高、比率【単体】

(単位:百万円、%)

(単位:百万円、%)

	3行合算			山口銀行+北九州銀行			もみじ銀行			山口銀行	北九州銀行
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	24/3期
	総貸出金残高(国内店)	5,788,738	63,775	5,724,963	3,908,954	75,288	3,833,666	1,879,784	△ 11,513	1,891,297	3,185,824
中小企業等向け貸出金残高	3,504,844	5,076	3,499,768	2,174,837	26,501	2,148,336	1,330,007	△ 21,425	1,351,432	1,606,315	568,522
中小企業等貸出比率	60.54	△ 0.59	61.13	55.63	△ 0.41	56.04	70.75	△ 0.70	71.45	50.42	78.61

(注)海外店及び特別国際金融取引勘定等は含まれておりません。

8. 国別貸出状況等

(1) 特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

(2) アジア向け貸出金【単体】

	(単位:百万円)						(単位:百万円)				
	3行合算			山口銀行+北九州銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			山口銀行	北九州銀行
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	24/3期
韓国	7,228	536	6,692	7,228	536	6,692				7,228	-
(うちリスク管理債権)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)				(-)	(-)
中国	15,340	2,141	13,199	15,340	2,141	13,199				15,340	-
(うちリスク管理債権)	(20)	(△30)	(50)	(20)	(△30)	(50)				(20)	(-)
合計	22,569	2,678	19,891	22,569	2,678	19,891				22,569	-
(うちリスク管理債権)	(20)	(△30)	(50)	(20)	(△30)	(50)				(20)	(-)

(3) 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

該当ありません。

(4) ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。

9. 預金・貸出金の残高【単体】

	(単位:百万円)						(単位:百万円)				
	3行合算			山口銀行+北九州銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			山口銀行	北九州銀行
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	24/3期
預金(未残)	8,325,305	325,932	7,999,373	5,534,275	297,473	5,236,802	2,791,030	28,460	2,762,570	4,851,443	682,832
(平残)	7,851,929	231,112	7,620,817	5,244,271	215,759	5,028,512	2,607,658	15,354	2,592,304	4,934,407	619,727
貸出金(未残)	5,812,516	66,260	5,746,256	3,931,232	78,093	3,853,139	1,881,284	△11,833	1,893,117	3,208,101	723,130
(平残)	5,560,508	53,247	5,507,261	3,704,320	45,643	3,658,677	1,856,187	7,603	1,848,584	3,365,640	677,360

(注) 預金には譲渡性預金を含んでおります。

(注) 北九州銀行単体は、平成23年10月の開業後の平残であります。

10. 個人預り資産の残高【単体】

	(単位:百万円)						(単位:百万円)				
	3行合算			山口銀行+北九州銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			山口銀行	北九州銀行
	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	前年比	23/3期	24/3期	24/3期
預り資産残高	717,079	△44,273	761,352	391,952	△38,205	430,157	325,126	△6,068	331,194	358,155	33,797
投資信託	149,496	△61,413	210,909	99,684	△48,975	148,659	49,811	△12,439	62,250	89,634	10,050
保険	400,447	52,487	347,960	170,584	30,734	139,850	229,863	21,754	208,109	157,134	13,449
公共債	167,135	△35,347	202,482	121,683	△19,964	141,647	45,451	△15,384	60,835	111,385	10,297

(注) 公共債・投資信託は額面ベース、保険(年金保険・終身保険等)は販売額の累計ベースであります。

1 1. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社及び関連会社株式	原価法

(注)「その他有価証券」中の株式については、期末月1か月の平均時価に基づいております。

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
その他の金銭の信託	時価法(評価差額を全部純資産直入)

(2) 評価損益

①山口フィナンシャルグループ【連結】

(単位:百万円)

	24/3期				23/3期		
	評価損益	前年比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	39	△ 24	40	1	63	68	4
その他有価証券	14,259	6,174	40,114	25,855	8,085	43,236	35,150
株式	19,017	△ 4,441	24,794	5,777	23,458	29,023	5,565
債券	13,420	6,717	14,551	1,131	6,703	14,023	7,319
その他	△ 18,178	3,897	768	18,946	△ 22,075	189	22,265
合計	14,298	6,149	40,155	25,856	8,149	43,304	35,155
株式	19,017	△ 4,441	24,794	5,777	23,458	29,023	5,565
債券	13,460	6,693	14,591	1,131	6,767	14,091	7,324
その他	△ 18,179	3,896	768	18,948	△ 22,075	189	22,265

②山口銀行+北九州銀行【単体】

(単位:百万円)

	評価損益				評価損益		
	前年比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	
満期保有目的	8	△ 17	9	1	25	27	2
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	21,644	5,050	33,774	12,130	16,594	34,629	18,034
株式	20,028	△ 4,436	24,157	4,129	24,464	27,796	3,332
債券	8,652	6,538	9,176	523	2,114	6,720	4,605
その他	△ 7,036	2,948	440	7,477	△ 9,984	112	10,096
合計	21,652	5,033	33,784	12,131	16,619	34,656	18,037
株式	20,028	△ 4,436	24,157	4,129	24,464	27,796	3,332
債券	8,662	6,523	9,185	523	2,139	6,747	4,608
その他	△ 7,038	2,946	440	7,478	△ 9,984	112	10,096

③山口銀行【単体】 24/3期

④北九州銀行【単体】 24/3期

	評価損益			評価損益		
	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益
満期保有目的	8	9	1	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	18,745	30,774	12,029	2,899	2,999	100
株式	17,249	21,278	4,028	2,778	2,879	100
債券	8,532	9,055	523	120	120	0
その他	△ 7,036	440	7,477	-	-	-
合計	18,753	30,784	12,030	2,899	2,999	100
株式	17,249	21,278	4,028	2,778	2,879	100
債券	8,542	9,065	523	120	120	0
その他	△ 7,038	440	7,478	-	-	-

⑤もみじ銀行【単体】

(単位:百万円)

	評価損益				評価損益		
	前年比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	
その他有価証券	△ 10,204	1,696	3,682	13,886	△ 11,900	4,940	
株式	△ 763	△ 83	1,001	1,765	△ 680	1,592	
債券	1,202	977	2,284	1,081	225	3,216	
その他	△ 10,643	803	396	11,039	△ 11,446	131	
合計	△ 10,204	1,696	3,682	13,886	△ 11,900	4,940	
株式	△ 763	△ 83	1,001	1,765	△ 680	1,592	
債券	1,202	977	2,284	1,081	225	3,216	
その他	△ 10,643	803	396	11,039	△ 11,446	131	

12. 金融商品の時価等に関する事項 (平成24年3月末)

山口フィナンシャルグループ【連結】

(単位:百万円)

	連結貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金預け金	242,584	242,584	—
(2)コールローン及び買入手形	599,187	599,187	—
(3)金銭の信託	73,068	73,068	—
(4)有価証券			
満期保有目的の債券	5,497	5,536	39
その他有価証券	2,035,396	2,035,396	—
(5)貸出金	5,801,665		
貸倒引当金(*1)	△ 99,951		
	5,701,713	5,767,921	66,208
資産計	8,657,447	8,723,695	66,247
(1)預金	7,603,095	7,608,557	5,461
(2)譲渡性預金	711,857	711,857	0
(3)社債	95,000	94,837	△ 162
負債計	8,409,953	8,415,252	5,299
デリバティブ取引(*2)			
ヘッジ会計が適用されていないもの	10,536	10,536	—
ヘッジ会計が適用されているもの	(1,276)	(1,276)	—
デリバティブ取引計	9,260	9,260	—

(*1) 貸出金に対応する一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を控除しております。

(*2) 特定取引資産・負債及びその他資産・負債に計上しているデリバティブ取引を一括して表示しております。デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については、()で表示しております。

金融商品の時価の算定方法(概要)

- ・満期のないもの、約定期間が短期間(1年以内)のもの、変動金利によるものは、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。
 - ・有価証券及び金銭の信託については、株式は取引所の価格、債券は取引所の価格又は第三者から入手した価格等により時価を算定しております。
 - ・貸出金(固定金利によるもの)については、貸出金の種類及び内部格付、期間に基づく区分ごとに元利金の合計額を、事業性貸出金については無リスクの利子率に内部格付区分ごとの信用コストを上乗せした利率で、消費性貸出金については同様の新規貸出を行った場合に想定される利率で割り引いて時価を算定しております。
 - ・預金及び譲渡性預金については、一定の期間ごとに区分して、将来のキャッシュ・フローを新規に預金を受け入れる際に使用する利率で割り引いて時価を算定しております。
 - ・当社の発行する社債については、外部機関が公表している価格により時価を算定しております。
- なお、連結貸借対照表計上額の重要性が乏しい科目については、記載を省略しております。
また、時価を把握することが極めて困難と認められる非上場株式等は、上表には含めておりません。

13. 税効果会計

(1) 山口銀行【単体】

(単位:百万円)

	24/3期	23/3期
繰延税金資産小計	16,080	30,162
貸倒引当金	11,912	21,762
賞与引当金	595	782
減価償却	586	785
退職給付費用	△ 1,630	△ 130
土地評価損	53	1,406
減損損失	778	957
有価証券有税償却	1,237	1,113
その他	2,547	3,484
評価性引当額	△ 2,281	△ 3,804
繰延税金資産合計	13,799	26,357
固定資産圧縮積立金	△ 595	△ 809
その他有価証券評価差額	△ 6,416	△ 6,400
繰延税金負債合計	△ 7,011	△ 7,209
B/Sにおける繰延税金資産	6,787	19,147

(2) もみじ銀行【単体】

(単位:百万円)

	24/3期	23/3期
繰延税金資産小計	41,662	51,185
貸倒引当金	12,498	14,702
賞与引当金	373	499
減価償却	564	546
退職給付費用	4,264	4,379
繰越欠損金	17,372	23,228
有価証券有税償却	1,740	1,741
その他有価証券評価差額	3,685	4,769
その他	1,163	1,317
評価性引当額	△ 11,063	△ 19,617
繰延税金資産合計	30,599	31,567
退職給付信託設定益	△ 826	△ 947
その他	△ 18	△ 9
繰延税金負債合計	△ 844	△ 956
B/Sにおける繰延税金資産	29,755	30,610

(3) 北九州銀行【単体】

(単位:百万円)

	24/3期	23/3期
繰延税金資産小計	7,878	
貸倒引当金	5,381	
賞与引当金	120	
減価償却	95	
退職給付費用	297	
土地評価損	1,177	
減損損失	174	
有価証券有税償却	215	
その他	416	
評価性引当額	△ 1,579	
繰延税金資産合計	6,299	
固定資産圧縮積立金	△ 116	
その他有価証券評価差額	△ 1,015	
繰延税金負債合計	△ 1,132	
B/Sにおける繰延税金資産	5,166	

(4) 3行合算

(単位:百万円)

	24/3期	23/3期
繰延税金資産小計	65,622	81,347
評価性引当額	△ 14,924	△ 23,422
繰延税金資産合計	50,698	57,924
繰延税金負債合計	△ 8,989	△ 8,166
繰延税金資産純額	41,709	49,757

(ご参考)

山口フィナンシャルグループ (連結ベース)

(単位:百万円)

	24/3期	23/3期
繰延税金資産合計	42,816	50,215
繰延税金負債合計	-	-
繰延税金資産純額	42,816	50,215